

# さいたま市まち・ひと・しごと 創生総合戦略達成状況 報告書

平成28年度　さいたま市まち・ひと・  
しごと創生総合戦略　達成状況について

平成29年9月  
さいたま市

# 目次

<b>1 達成状況の概要</b>	
(1) はじめに	1
(2) フォローアップについて	1
(3) 平成28年度達成状況に対する評価	1
(4) 評価結果の概要	2
(5) 有識者懇談会の概要	5
<b>2 各KPI項目の達成状況</b>	
(1) 評価結果一覧	6
(2) 進行管理票	19
<b>3 外部有識者の意見と今後の方向性</b>	
(1) 評価結果一覧	54
(2) 進行管理票	57

# 1 達成状況の概要

## (1) はじめに

本市では、国のまち・ひと・しごと創生の取組を勘案し、本市のこれまでの取組を踏まえ、産・官・学・金・労・言を始めとする各分野の有識者の方に参加いただいた「さいたま市まち・ひと・しごと創生総合戦略に係る意見交換会」、パブリック・コメント及び議会報告等を経て、平成27年度から平成31年度の5年間を計画期間とする「さいたま市まち・ひと・しごと創生総合戦略（以下「総合戦略」という。）」を平成27年11月に策定しました。

## (2) フォローアップについて

総合戦略においては、フォローアップについて、各施策に設定したKPI<sup>※1</sup>（重要業績評価指標）を活用し、毎年度、その達成度を客観的に評価するとともに、施策効果に関する検証を行政の中だけで行うのではなく、外部有識者の参画を得ながら、適切に実施していくこととしています。

平成29年度のフォローアップについては、内部評価を行うとともに、産・官・学・金・労・言の各分野の有識者からなる「さいたま市まち・ひと・しごと創生有識者懇談会」において、さいたま市のまち・ひと・しごと創生に関する事業の成果や事業方針等について専門的な意見をいただきました。

※1 Key Performance Indicator の略称。施策ごとの進捗状況を検証するために設定する指標をいいます。

## (3) 平成28年度達成状況に対する評価

平成28年度実績に基づく内部評価に当たっては、総合戦略に記載しているKPI67項目のうち、評価対象外1項目を除く66項目<sup>※2</sup>を対象としました。

総合戦略に記載している「KPI」に関し、平成28年度の各事業の実施状況を踏まえて、KPIの達成度を評価しました。

評価については、110%以上を達成したKPIを「A 目標を上回って達成」、90%以上110%未満の達成状況のKPIを「B 目標をおおむね達成」、90%未満しか達成できなかったKPIを「C 目標を未達成」とする3区分としました。

※2 再掲を含めた項目数であり、再掲を除くと65項目となります。

表 1 定量的な目標に係る区分

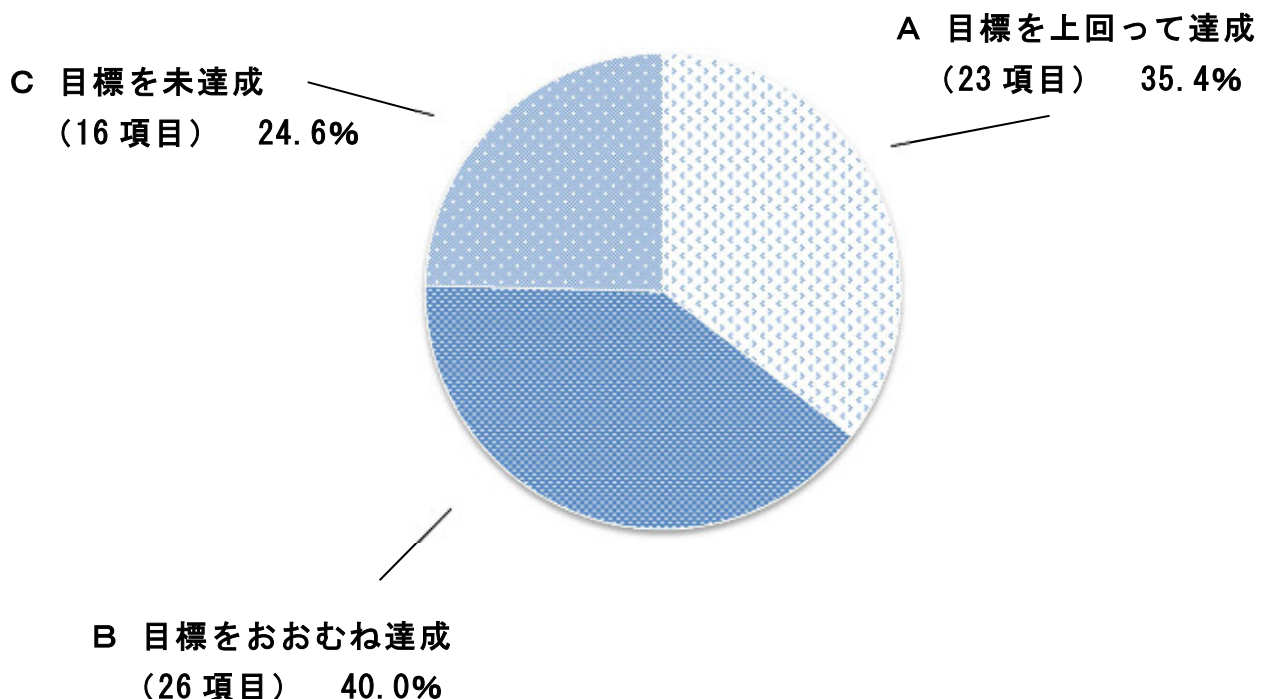
評価	達成度
A 目標を上回って達成	110%以上
B 目標をおおむね達成	90%以上～110%未満
C 目標を未達成	90%未満

#### (4) 評価結果の概要

総合戦略のKPI（重要業績評価指標）65項目（再掲除く）の平成28年度の達成度について評価したところ、23項目が「目標を上回って達成」、26項目が「目標をおおむね達成」、16項目が「目標を未達成」となりました。その結果、「目標を上回って達成」と「目標をおおむね達成」を合わせた「目標を達成」したKPIは65項目中49項目となり、割合では75.4%となりました。

図 1 KPI 評価結果内訳

※ 再掲を除く。



※ 割合については、表示単位未満を四捨五入しているため、内訳の積み上げと合計が一致しない場合があります。

表2 平成28年度評価結果

基本目標	達成度評価		
	A 目標を上回って達成	B 目標をおおむね達成	C 目標を未達成
1 次代を担う人材をはぐくむ 「若い世代をアシスト」	5	4	1
2 市民一人ひとりが元気に活躍する 「スマートウエルネスさいたま」	4	3	3
3 新しい価値を創造し、革新（イノベーション）する 「産業創出による経済活性化」	8	6	4
4 自然と共生しながら、都市の機能を向上する 「上質なくらしを実現できる都市」	4	3	3
5 みんなで安全を支える 「安心減災都市」	2	10	6
再掲を含む1～5の合計（66項目）	23	26	17
（割合）	34.8%	39.4%	25.8%
再掲を含まない（65項目）	23	26	16
（割合）	35.4%	40.0%	24.6%

※1 評価対象外項目が1項目あります。

※2 割合については、表示単位未満を四捨五入しているため、内訳の積み上げと合計が一致しない場合があります。

図2 基本目標別の評価結果

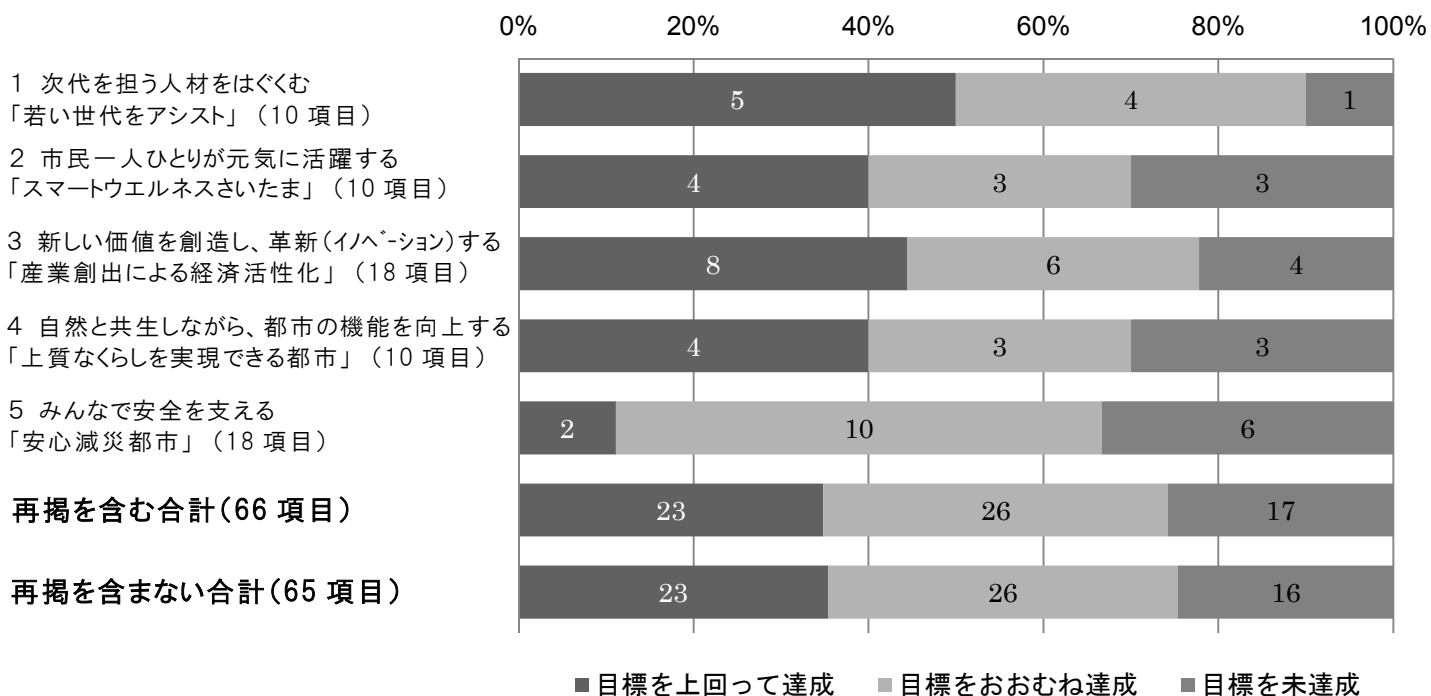


表 3 - 1 基本目標別の A 評価の K P I 項目一覧 【 2 3 項目】

基本 目標 1	放課後児童クラブ受入可能児童数	父親向け講座・イベント等の参加者及び父親の施設利用者数
	親の学習事業への男性参加者の割合	ハローワーク利用者を除く「ワークステーションさいたま」女性利用者総数
	早期起業家教育事業参加者数	
基本 目標 2	アクティブチケット利用枚数	シルバー元気応援ショップ協賛店舗数
	健康づくりと地域医療機関の充実に対する現状の満足度	介護予防事業における一次予防事業参加者数
基本 目標 3	新規参入・事業拡大支援件数	産学官医の連携促進支援件数
	起業数	外国企業とのビジネス交流支援件数
	誘致企業数	物販イベント開催件数
	就職支援事業による支援者数	女性の再就職支援による就職者の割合
基本 目標 4	市内の次世代自動車普及台数	緑化協議により創出された緑化面積
	都市計画道路整備率	コミュニティサイクル総利用回数
基本 目標 5	一斉帰宅抑制推進登録事業者数	管路（上水道）の耐震化率

表 3 - 2 基本目標別の C 評価の K P I 項目一覧 【 1 7 項目】 ※再掲を含む

基本 目標 1	CSR チャレンジ企業認証企業数	
基本 目標 2	5がん検診の平均受診率	特定健康診査の受診率
	シルバーポイント登録者数	
基本 目標 3	産学連携マッチング件数	国際会議及び国内会議開催件数
	国際会議及び国内会議開催による経済効果（推計）	CSR チャレンジ企業認証企業数 [再掲]
基本 目標 4	都市公園を含めた緑のオープンスペース面積	都心・副都心の土地区画整理事業及び市街地再開発事業の進捗率
	自転車通行環境整備延長	
基本 目標 5	自治会加入世帯数	防火地域及び準防火地域の指定率
	自主防災組織の結成率	消防団員増員（純増）
	下水道管路施設老朽化対策延長	耐震化完了橋りょう数

### (5) 有識者懇談会の概要

平成29年7月28日・8月10日に、「さいたま市まち・ひと・しごと創生有識者懇談会」を開催しました。今年度については、総合戦略の実施事業（5事業）、地方創生加速化交付金事業（3事業）及び地方創生推進交付金事業（1事業）について、12名の有識者の方から御意見を頂戴しました。

総合戦略の実施事業の選定に当たっては、平成28年度実施事業の内部評価の結果、C評価となったKPI16項目（再掲を除く）のうち、6項目のKPIに係る5つの事業をフォローアップの対象としました。

各事業に対する主な意見については、57頁以降の進行管理票のとおりです。

いただいた御意見等については、今後の地方創生の事業の推進に当たり、反映させていく予定です。

表4 有識者懇談会 委員一覧

	氏名	所属・職名
産	金井久男	さいたま商工会議所事務局長
	河田誠	東日本旅客鉄道株式会社大宮支社企画調整課長
官	工藤浩一	経済産業省関東経済産業局地域経済部地域振興課長
	深沢哲也	国土交通省関東地方整備局企画部事業調整官
学	◎久保田尚	埼玉大学大学院理工学研究科教授
	○大久保秀子	浦和大学学長
金	天田裕	株式会社武蔵野銀行地域サポート部長
	篠田勝利	株式会社埼玉りそな銀行さいたま営業部営業第二部長
労	内田均	日本労働組合総連合会埼玉県連合会連合埼玉さいたま市地域協議会議長
	藤池誠治	埼玉県雇用対策協議会副会長
言	橋本淳	NHKさいたま放送局放送部長
	吉田俊一	株式会社埼玉新聞社編集局長

◎：会長 ○：会長職務代理

## 2 各KPI項目の達成状況 (1)評価結果一覧

### 基本目標(1) 次代を担う人材をはぐくむ「若い世代をアシスト」

#### 基本的方向① 安心して子どもを産み育てることのできる環境づくり

KPIコード	KPI項目名	評価	評価理由	頁
111①	認可保育所等定員数	B	賃貸物件を活用した施設整備に対する補助金の一部増額など、認可保育所等の整備を積極的に進めた結果、平成28年度末KPI数値である認可保育所等定員累計2,681人増(17,445人)について、累計2,916人増(17,680人)であったことから、B評価としました。	20
111②	放課後児童クラブ受入可能児童数	A	公設クラブのみの学区や待機児童の多い学区を優先的に民設クラブの整備を進め、平成28年度末KPI数値である放課後児童クラブ受入可能児童数累計946人増(9,903人)について、累計1,301人増(10,258人)であったことから、A評価としました。	20
112①	父親向け講座・イベント等の参加者及び父親の施設利用者数	A	比較的男性の参加しやすい土、日曜日でのイベント開催や対象者への周知を行い、平成28年度末KPI数値である父親向け講座・イベント等の参加者及び父親の施設利用者数累計17,084人について、累計19,614人であったことから、A評価としました。	21
112②	親の学習事業への男性参加者の割合	A	公民館にて土日開催を実施するなど、男性の参加しやすい環境づくりに努め、平成28年度末KPI数値である親の学習事業への男性参加者の割合23.4%について、29.4%であったことから、A評価としました。	21
112③	ハローワーク利用者を除く「ワークステーションさいたま」女性利用者総数	A	埼玉労働局と連携して事業を進め、平成28年度末KPI数値であるハローワーク利用者を除く「ワークステーションさいたま」女性利用者総数4,500人について、7,046人であったことから、A評価としました。	22



KPIコード	KPI項目名	評価	評価理由	頁
112④	CSRチャレンジ企業認証企業数 (P12,P54に再掲あり)	C	経済団体や市内中小企業者等へCSR施策のPRなどを行いましたが、関心があっても認証を応募するまでに至らない企業等もあり、平成28年度末KPI数値であるCSRチャレンジ企業認証企業数累計54社について、累計46社であったことから、C評価としました。	22

### 基本目標(1) 次代を担う人材をはぐくむ「若い世代をアシスト」

#### 基本的方向② 次代を担う子ども・若者の育成

KPIコード	KPI項目名	評価	評価理由	頁
121①	全国学力・学習状況調査結果平均正答率の大都市平均との比較	B	「学力向上カウンセリング学校訪問」や「課題克服応援シート」、「学びの向上クイックリポート」の充実を行い、平成28年度末KPI数値である全国学力・学習状況調査結果平均正答率の大都市平均との比較103.6(小6)、105.3(中3)について、102.2(小6)、105.1(中3)であったことから、B評価としました。	23
121②	「将来の夢や目標を持っている」と答えた児童生徒の割合	B	学校・保護者等へのリーフレットの配布や未来(みらくる先生ふれ愛推進事業)を行い、平成28年度末KPI数値である「将来の夢や目標を持っている」と答えた児童生徒の割合91.1%(小6)、77.4%(中3)について、88.0%(小6)、73.9%(中3)であったことから、B評価としました。	23
122①	早期起業家教育事業参加者数	A	参加学校数が1校増加したことにより、平成28年度末KPI数値である早期起業家教育事業参加者数累計1,203人について、累計1,634人であったことから、A評価としました。	24
122②	若年者就業支援による就職等進路決定者数	B	若年の就労に向けた支援を実施し、平成28年度末KPI数値である若年者就業支援による就職等進路決定者数累計285人について、累計307人であったことから、B評価としました。	24

基本目標(2) 市民一人ひとりが元気に活躍する「スマートウエルネスさいたま」

基本的方向① 市民一人ひとりの健幸づくり

KPIコード	KPI項目名	評価	評価理由	頁
211①	5がん検診の平均受診率	C	受診率向上のため、啓発や受診勧奨を行いました。平成28年度末KPI数値である5がん検診の平均受診率40%について、28%であったことから、C評価としました。	25
211②	特定健康診査の受診率 (P54に再掲あり)	C	特定健診早期受診者等に対し、インセンティブを付加する取組等を行い受診率の向上に努めてきましたが、平成28年度末KPI数値である特定健康診査の受診率57%について、36.4%(暫定)であったことから、C評価としました。	25
212①	週1回以上スポーツを実施している市民の割合	B	スポーツイベントの実施やスポーツ施設の整備などを行い、平成28年度末KPI数値である週1回スポーツを実施している市民の割合53.8%について、52.5%であったことから、B評価としました。	26

基本目標(2) 市民一人ひとりが元気に活躍する「スマートウエルネスさいたま」

基本的方向② 高齢者が活躍するまちづくり

KPIコード	KPI項目名	評価	評価理由	頁
221①	シルバーポイント登録者数	C	区民まつり等の人が集まるイベントでのPRや未登録団体へ登録の呼びかけを行う等、様々なPR活動を実施しましたが、平成28年度末KPI数値であるシルバーポイント登録者数累計12,381人増(40,400人)について、累計8,818人増(36,837人)であったことから、C評価としました。	26
221②	アクティブチケット利用枚数	A	公共施設等へのチラシの配置や人が集まるイベント等でチラシを配布し、平成28年度末KPI数値であるアクティブチケット利用枚数52,000枚について、68,883枚であったことから、A評価としました。	27

KPIコード	KPI項目名	評価	評価理由	頁
221③	シルバー元気応援ショップ協賛店舗数	A	さいたま商工会議所との連携や人が集まるイベント等でチラシを配布し、平成28年度末KPI数値であるシルバー元気応援ショップ協賛店舗数累計158店舗増(1,375店舗)について、累計176店舗増(1,393店舗)であったことから、A評価としました。	27
222①	健康づくりと地域医療機関の充実に対する現状の満足度	A	市民向け講演会や啓発品の配布などを実施し、平成28年度末KPI数値である健康づくりと地域医療機関の充実に対する現状の満足度11.6%について、13.4%であったことから、A評価としました。	28
222②	介護予防事業における一次予防事業参加者数	A	各種プログラムやすこやか運動教室を実施し、平成28年度末KPI数値である介護予防事業における一次予防事業参加者数49,450人について、55,239人であったことから、A評価としました。	28
222③	特別養護老人ホームの合計定員数	B	補助金の交付などにより特別養護老人ホームの整備を促進し、平成28年度末KPI数値である特別養護老人ホームの合計定員数累計858人増(5,836人)について、累計802人増(5,780人)であったことから、B評価としました。	29
222④	介護老人保健施設の合計定員数	B	介護老人保健施設の新規開設に向け手続きを進め、平成28年度末KPI数値である介護老人保健施設の合計定員数累計228人増(3,048人)について、累計228人増(3,048人)であったことから、B評価としました。	29

基本目標(3) 新しい価値を創造し、革新(イノベーション)する「産業創出による経済活性化」  
 基本的方向① 企業間競争を勝ち抜くための高付加価値の産業創出

KPIコード	KPI項目名	評価	評価理由	頁
311①	新規参入・事業拡大支援件数	A	マッチング促進支援や市場化支援などを行い、平成28年度末KPI数値である新規参入・事業拡大支援件数累計50件について、累計59件であったことから、A評価としました。	30
311②	産学官医の連携促進支援件数	A	マッチング促進支援や市場化支援などを行い、平成28年度末KPI数値である産学官医の連携促進支援件数累計12件について、累計18件であったことから、A評価としました。	30
312①	産学連携マッチング件数	C	イノベーション創出による産業競争力の強化を実現するため、市内企業の産学連携を推進しましたが、平成28年度末KPI数値である産学連携マッチング件数累計90件について、累計72件であったことから、C評価としました。	31
313①	起業数	A	創業相談や創業セミナー、さいたま市ニュービジネス大賞等を実施し、平成28年度末KPI数値である起業数累計86件について、累計100件であったことから、A評価としました。	31
313②	外国企業とのビジネス交流支援件数	A	ドイツの産業クラスターとの技術交流等を進め、平成28年度末KPI数値である外国企業とのビジネス交流支援件数累計34件について、累計38件であったことから、A評価としました。	32
313③	展示会等を通じた海外販路開拓支援件数	B	海外展示会でのブース展示等を実施し、平成28年度末KPI数値である展示会等を通じた海外販路開拓支援件数累計27件について、累計29件であったことから、B評価としました。	32

KPIコード	KPI項目名	評価	評価理由	頁
314①	入込観光客数	B	東日本連携都市等での観光PRを実施するなど本市への誘客を促進し、平成28年度末KPI数値である入込観光客数2,525万人について、2,400万人であったことから、B評価としました。	33
314②	国際会議及び国内会議開催件数 (P54に再掲あり)	C	コンベンション開催助成事業補助金の交付を行うなど、コンベンション事業の振興のための支援等を行いました。平成28年度末KPI数値である国際会議及び国内会議開催件数累計128件について、累計114件(暫定)であったことから、C評価としました。	33
314③	国際会議及び国内会議開催による経済効果(推計) (P54に再掲あり)	C	コンベンション開催助成事業補助金の交付などによりコンベンションの誘致を促進しましたが、平成28年度末KPI数値である国際会議及び国内会議開催による経済効果(推計)累計183.5億円について、累計153.3億円であったことから、C評価としました。	34
315①	国際スポーツイベント等・関東大会以上のスポーツ大会の開催件数	B	「さいたまスポーツコミッション」への支援を行い、平成28年度末KPI数値である国際スポーツイベント等・関東大会以上のスポーツ大会の開催件数累計104件について、累計113件であったことから、B評価としました。	34
315②	スポーツイベントの開催による経済効果(推計)	B	「さいたまスポーツコミッション」への支援やツール・ド・フランスさいたまクリテリウムの開催などをし、平成28年度末KPI数値であるスポーツイベントの開催による経済効果(推計)累計214億円について、累計220億円であったことから、B評価としました。	35

基本目標(3) 新しい価値を創造し、革新(イノベーション)する「産業創出による経済活性化」  
 基本的方向② 多様な人が働ける環境づくりと就労の促進

KPIコード	KPI項目名	評価	評価理由	頁
321①	市内中小企業への専門家派遣件数	B	成長支援事業の取組を強化し、平成28年度末KPI数値である市内中小企業への専門家派遣件数累計718件について、累計751件であったことから、B評価としました。	35

KPIコード	KPI項目名	評価	評価理由	頁
321②	CSRチャレンジ企業認証企業数 [再掲] (P7,P54に再掲あり)	C	経済団体や市内中小企業者等へCSR施策のPRなどを行いましたが、関心があっても認証を応募するまでに至らない企業等もあり、平成28年度末KPI数値であるCSRチャレンジ企業認証企業数累計54社について、累計46社であったことから、C評価としました。	36
KPIコード	KPI項目名	評価	評価理由	頁
322①	誘致企業数	A	金融機関等との連携により、誘致活動を行い、平成28年度末KPI数値である誘致企業数累計21件について、累計23件であったことから、A評価としました。	36
KPIコード	KPI項目名	評価	評価理由	頁
323①	広域連携事業実施件数	B	東日本地域の地方創生を成し遂げるため、交流人口の拡大や経済活動を促進し、平成28年度末KPI数値である広域連携事業実施件数累計11件について、累計11件であったことから、B評価としました。	37
KPIコード	KPI項目名	評価	評価理由	頁
323②	物販イベント開催件数	A	イベントの実施主体である大宮市場開設運営協議会に対してイベント事業費の一部を補助し、平成28年度末KPI数値である物販イベント開催件数累計24回について、累計28回であったことから、A評価としました。	37
KPIコード	KPI項目名	評価	評価理由	頁
324①	就職支援事業による支援者数	A	埼玉労働局と連携して事業を進め、平成28年度末KPI数値である就職支援事業による支援者数累計14,589人について、累計20,854人であったことから、A評価としました。	38
KPIコード	KPI項目名	評価	評価理由	頁
324②	女性の再就職支援による就職者の割合	A	女性求職者に対し、スキルアップと企業実習を組み合わせた「就業体験付き就労スキルアップ支援事業」などを実施し、平成28年度末KPI数値である女性の再就職支援による就職者の割合50%以上について、59%であったことから、A評価としました。	38

基本目標(4) 自然と共生しながら、都市の機能を向上する「上質なくらしを実現できる都市」  
 基本的方向① ライフスタイルの転換を促す低炭素なまちづくりの推進

KPIコード	KPI項目名	評価	評価理由	頁
411①	エネルギーのスマート活用率	—	※エネルギーのスマート活用率については、国の統計である都道府県別エネルギー消費統計調査等を基に算出しており、統計結果の公表が調査実施年度の2年後であるため。	39
KPIコード	KPI項目名	評価	評価理由	頁
412①	市内の次世代自動車普及台数	A	小学校や公民館、イベント等において20回の啓発活動を実施するとともに、次世代自動車購入者に対して補助金を交付する等の活動をし、平成28年度末KPI数値である市内の次世代自動車普及台数累計14,478台増(59,600台)について、累計16,629台増(61,751台)であったことから、A評価としました。	39
KPIコード	KPI項目名	評価	評価理由	頁
412②	スマートホーム・コミュニティの戸数	B	先導的なモデル街区の整備を進め、平成28年度末KPI数値であるスマートホーム・コミュニティの戸数累計33戸について、累計33戸であったことから、B評価としました。	40
KPIコード	KPI項目名	評価	評価理由	頁
413①	都市公園を含めた緑のオープンスペース面積	C	公開型緑地の拡充や担保性の向上に取り組みましたが、平成28年度末KPI数値である都市公園を含めた緑のオープンスペース面積市民1人当たり12㎡以上について、9.8㎡であったことから、C評価としました。	40
KPIコード	KPI項目名	評価	評価理由	頁
413②	緑化協議により創出された緑化面積	A	事業者からの申請に合わせ緑化協議を実施し、平成28年度末KPI数値である緑化協議により創出された緑化面積累計20ha増(114.2ha)について、累計32.5ha増(126.7ha)であったことから、A評価としました。	41
KPIコード	KPI項目名	評価	評価理由	頁
413③	水辺のサポート制度の参加者(延べ人数)	B	新規団体の加入、制度のPR、サポーターの活動報告会及び共同清掃活動を実施し、平成28年度末KPI数値である水辺のサポート制度の参加者(延べ人数)累計4,231人について、累計4,159人であったことから、B評価としました。	41

基本目標(4) 自然と共生しながら、都市の機能を向上する「上質なくらしを実現できる都市」  
 基本的方向② 東日本のハブシティに向けた都市機能の向上

KPIコード	KPI項目名	評価	評価理由	頁
421①	都市計画道路整備率	A	国県道及び基幹的市道からなる幹線道路網の整備を行い、平成28年度末KPI数値である都市計画道路整備率累計1.1%増(51.0%)について、累計1.7%増(51.6%)であったことから、A評価としました。	42
421②	市内バス乗降客数	B	ノンステップバス等への補助や、バス路線マップ等の利用促進を図り、平成28年度末KPI数値である市内バス乗降客数152,500人について、156,950人であったことから、B評価としました。	42
422①	都心・副都心の土地地区画整理事業及び市街地再開発事業の進捗率	C	事業費の重要な財源である国庫補助金の確保に向けた要望活動や権利者との調整、施行者への支援を実施しましたが、平成28年度末KPI数値である都心・副都心の土地地区画整理事業及び市街地再開発事業の進捗率累計17%増(66%)について、累計13%増(62%)であったことから、C評価としました。	43
423①	自転車通行環境整備延長	C	交通管理者である警察との協議に時間を要し、一部路線において年度内に完了できず、平成28年度末KPI数値である自転車通行環境整備延長累計48kmについて、累計42kmであったことから、C評価としました。	43
423②	コミュニティサイクル総利用回数	A	大宮駅東口サイクルポートの移設等を実施し、平成28年度末KPI数値であるコミュニティサイクル総利用回数累計212,980回増(370,000回)について、累計269,155回増(426,175回)であったことから、A評価としました。	44



基本目標(5) みんなで安全を支える「安心減災都市」

基本的方向① 日頃から支え合う地域づくりの促進

KPIコード	KPI項目名	評価	評価理由	頁
511①	交通事故件数	B	警察等関係団体と連携した広報・啓発活動の実施や、路上の危険な箇所への路面表示を始めとした交通安全施設の設置を行い、平成28年度末KPI数値である交通事故件数4,400件について、4,353件であったことから、B評価としました。	45
511②	交通安全教室開催数	B	園児、小学生、高齢者等を対象とした交通安全教室を開催し、平成28年度末KPI数値である交通安全教室開催数累計498回について、累計501回であったことから、B評価としました。	45
511③	刑法犯認知件数	B	地域の犯罪を未然に防止するために行う自主的な防犯活動の支援等を行い、平成28年度末KPI数値である刑法犯認知件数13,320件について、12,456件であったことから、B評価としました。	46
512①	自治会加入世帯数 (P54に再掲あり)	C	民間事業者と連携した自治会加入促進に係る啓発活動などを行いました。平成28年度末KPI数値である自治会加入世帯数累計4,000世帯増(368,712世帯)について、累計3,278世帯増(367,990世帯)であったことから、C評価としました。	46
512②	市と市民活動団体との協働事業件数	B	職員研修や市民活動サポートセンターにおける情報発信等を行い、平成28年度末KPI数値である市と市民活動団体との協働事業件数464件について、445件であったことから、B評価としました。	47

基本目標(5) みんなで安全を支える「安心減災都市」

基本的方向② 災害に対する備えの強化

KPIコード	KPI項目名	評価	評価理由	頁
521①	暮らしの道路・スマイルロード新規着手件数	B	沿道の方々からの申請に基づき、境界査定や設計などを進め、平成28年度末KPI数値である暮らしの道路・スマイルロード新規着手件数累計302件について、累計293件であったことから、B評価としました。	47
521②	貯留施設浸水対策実施面積	B	雨水貯留管や調整池などの整備を行い、平成28年度末KPI数値である貯留施設浸水対策実施面積累計190haについて、累計190haであったことから、B評価としました。	48
521③	普通河川整備済延長	B	改修工事を計画どおり実施し、平成28年度末KPI数値である累計2.4km増(866.4km)について、累計2.4km増(866.4km)であったことから、B評価としました。	48
521④	防火地域及び準防火地域の指定率	C	準防火地域の指定範囲を広く取ることが可能となったため、市民や事業者に対して、十分な周知期間を設ける必要があり、変更告示及び施行を平成29年5月31日とした結果、平成28年度末KPI数値である防火地域及び準防火地域の指定率累計7%増(18%)について、累計1%増(12%)となったことから、C評価としました。	49
522①	自主防災組織の結成率	C	自主防災組織結成マニュアルの送付や、区役所との連携による出前講座等の開催を働きかけましたが、平成28年度末KPI数値である自主防災組織の結成率累計3%増(94%)について、累計1.2%増(92.2%)であったことから、C評価としました。	49
522②	市内避難所における避難所運営訓練実施箇所数	B	地域防災力の向上を図る重要性等を説明し、市内各指定避難所における避難所運営訓練の実施を呼びかけ、平成28年度末KPI数値である市内避難所における避難所運営訓練実施箇所数198か所について、198か所であったことから、B評価としました。	50

KPIコード	KPI項目名	評価	評価理由	頁
522③	一斉帰宅抑制推進登録事業者数	A	商工会議所会報誌への啓発文の掲載及び啓発チラシの折込みや、市内事業者への啓発チラシの送付などを行い、平成28年度末KPI数値である一斉帰宅抑制推進登録事業者数累計105社増(350社)について、累計163社増(408社)であったことから、A評価としました。	50
522④	消防団員増員(純増) (P55に再掲あり)	C	平成28年度新たに学生認証制度の導入や本市職員への入団促進を実施しましたが、平成28年度末KPI数値である消防団員増員(純増)累計33人増について、累計5人減であったことから、C評価としました。	51
523①	市有建築物耐震化率	B	水道局にて仮庁舎を建設し移転したことにより、平成28年度末KPI数値である市有建築物耐震化率累計1.4%増(99.3%)について、累計1.4%増(99.3%)であったことから、B評価としました。	51
523②	管路(上水道)の耐震化率	A	老朽化した水道管の更新と同時に耐震化を進め、平成28年度末KPI数値である管路(上水道)の耐震化率累計2.1%増(45.2%)について、累計2.8%増(45.9%)であったことから、A評価としました。	52
523③	下水道管路施設老朽化対策延長	C	工事関係者との調整に時間を要し、工事を繰り越したことなどにより、平成28年度末KPI数値である下水道管路施設老朽化対策延長累計27km増(54km)について、累計15km増(42km)であったことから、C評価としました。	52
523④	耐震化完了橋りょう数	C	桁下管理者により施工時間、施工期間に制限が設けられ工事スケジュールの見直しが生じたため、平成28年度末KPI数値である耐震化完了橋りょう数累計4橋増(34橋)について、累計1橋増(31橋)であったことから、C評価としました。	53

基本目標(5) みんなで安全を支える「安心減災都市」

基本的方向③ 広域防災拠点都市づくり

KPIコード	KPI項目名	評価	評価理由	頁
531①	さいたま新都心周辺地域が国の災害応急部隊の集結拠点として位置付けられること	B	平成27年度末にさいたま新都心周辺地域が国の災害応急部隊の集結拠点として位置付けられたことから、B評価としました。	53

## (2) さいたま市まち・ひと・しごと創生総合戦略 進行管理票

※ 評価に当たっては、原則平成29年3月31日時点を基準としています。

※ 個票に記載の「総振実施計画」については、「さいたま市総合振興計画後期基本計画実施計画」、  
「倍増プラン」については、「しあわせ倍増プラン2013」をそれぞれ表しています。

111①	認可保育所等定員数	総振実施計画 2112																		
所管課	子ども未来局 のびのび安心子育て課	倍增プラン 2-1																		
KPI数値		平成28年度取組内容																		
<table border="1"> <caption>認可保育所等定員数実績とKPI数値</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績</th> <th>KPI数値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H26</td> <td>14,764</td> <td>16,085</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>16,294</td> <td>17,445</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>17,680</td> <td>17,900</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>-</td> <td>17,900</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>-</td> <td>18,354</td> </tr> </tbody> </table>		年度	実績	KPI数値	H26	14,764	16,085	H27	16,294	17,445	H28	17,680	17,900	H29	-	17,900	H30	-	18,354	<p>・「しあわせ倍增プラン2013」に掲げる目標である平成29年4月の保育所等利用待機児童の解消を達成するため、待機児童が多く、保育需要の高い地域を中心に積極的な認可保育所等の新設又は定員増の整備を進め、認可保育所等の定員を前年度比1,386人増やす施設整備(利用定員累計17,680人)を行いました。</p>
年度	実績	KPI数値																		
H26	14,764	16,085																		
H27	16,294	17,445																		
H28	17,680	17,900																		
H29	-	17,900																		
H30	-	18,354																		
評価	評価理由																			
B	<p>賃貸物件を活用した施設整備に対する補助金の一部増額など、認可保育所等の整備を積極的に進めた結果、平成28年度末KPI数値である認可保育所等定員累計2,681人増(17,445人)について、累計2,916人増(17,680人)であったことから、B評価としました。</p>																			

111②	放課後児童クラブ受入可能児童数	総振実施計画 2118-1																		
所管課	子ども未来局 青少年育成課	倍增プラン 2-2																		
KPI数値		平成28年度取組内容																		
<table border="1"> <caption>放課後児童クラブ受入可能児童数実績とKPI数値</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績</th> <th>KPI数値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H26</td> <td>8,957</td> <td>9,377</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>9,483</td> <td>9,903</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>10,258</td> <td>10,678</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>-</td> <td>10,678</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>-</td> <td>※今後、KPI改訂予定</td> </tr> </tbody> </table>		年度	実績	KPI数値	H26	8,957	9,377	H27	9,483	9,903	H28	10,258	10,678	H29	-	10,678	H30	-	※今後、KPI改訂予定	<p>・公設クラブのみの学区や待機児童の多い学区を優先的に民設クラブの整備を進め、平成29年4月1日時点での新規開設16か所、受入可能児童数前年度比775人増としました。</p>
年度	実績	KPI数値																		
H26	8,957	9,377																		
H27	9,483	9,903																		
H28	10,258	10,678																		
H29	-	10,678																		
H30	-	※今後、KPI改訂予定																		
評価	評価理由																			
A	<p>公設クラブのみの学区や待機児童の多い学区を優先的に民設クラブの整備を進め、平成28年度末KPI数値である放課後児童クラブ受入可能児童数累計946人増(9,903人)について、累計1,301人増(10,258人)であったことから、A評価としました。</p>																			

112①	父親向け講座・イベント等の参加者及び父親の施設利用者数	総振実施計画 2110-2																		
所管課	子ども未来局 子育て支援政策課	倍增プラン 3-2																		
KPI数値		平成28年度取組内容																		
<table border="1"> <caption>KPI数値と実績</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績</th> <th>KPI数値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27</td> <td>9,084</td> <td>7,500</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>19,614</td> <td>17,084</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td></td> <td>28,114</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td></td> <td>35,307</td> </tr> <tr> <td>H31</td> <td></td> <td>42,500 (5年間累計)</td> </tr> </tbody> </table>		年度	実績	KPI数値	H27	9,084	7,500	H28	19,614	17,084	H29		28,114	H30		35,307	H31		42,500 (5年間累計)	<p>・父親の子育てスキルの向上と父親同士のネットワークをつくる「さいたまパパ・スクール」を市民活動団体と協働で全7回開催しました。</p> <p>・各子育て支援センターにおいて、土、日曜日に父親向けイベントを開催し、さいたま子育てWEBでイベントを周知することにより、父親の利用促進を図りました。</p>
年度	実績	KPI数値																		
H27	9,084	7,500																		
H28	19,614	17,084																		
H29		28,114																		
H30		35,307																		
H31		42,500 (5年間累計)																		
評価	評価理由																			
A	比較的男性の参加しやすい土、日曜日でのイベント開催や対象者への周知を行い、平成28年度末KPI数値である父親向け講座・イベント等の参加者及び父親の施設利用者数累計17,084人について、累計19,614人であったことから、A評価としました。																			

112②	親の学習事業への男性参加者の割合	総振実施計画 2110-3																		
所管課	教育委員会 生涯学習総合センター	倍增プラン 3-3																		
KPI数値		平成28年度取組内容																		
<table border="1"> <caption>KPI数値と実績</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績</th> <th>KPI数値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27</td> <td>27.9</td> <td>23.2</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>29.4</td> <td>23.4</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td></td> <td>23.6</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td></td> <td>23.8</td> </tr> <tr> <td>H31</td> <td></td> <td>24.0%</td> </tr> </tbody> </table>		年度	実績	KPI数値	H27	27.9	23.2	H28	29.4	23.4	H29		23.6	H30		23.8	H31		24.0%	<p>・改訂した「親の学習プログラム」を使用し、生涯学習総合センター及び公民館で198回実施しました。</p> <p>・親の学習ファシリテーターのフォローアップを2回実施しました。</p>
年度	実績	KPI数値																		
H27	27.9	23.2																		
H28	29.4	23.4																		
H29		23.6																		
H30		23.8																		
H31		24.0%																		
評価	評価理由																			
A	公民館にて土日開催を実施するなど、男性の参加しやすい環境づくりに努め、平成28年度末KPI数値である親の学習事業への男性参加者の割合23.4%について、29.4%であったことから、A評価としました。																			

112③	ハローワーク利用者を除く「ワークステーションさいたま」女性利用者総数																			
所管課	経済局 労働政策課	倍增プラン 4-1																		
KPI数値		平成28年度取組内容																		
<table border="1"> <caption>実績とKPI数値</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績</th> <th>KPI数値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27</td> <td>4,461</td> <td>4,000</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>7,046</td> <td>4,500</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td></td> <td>4,500</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td></td> <td>4,500</td> </tr> <tr> <td>H31</td> <td></td> <td>4,500</td> </tr> </tbody> </table>		年度	実績	KPI数値	H27	4,461	4,000	H28	7,046	4,500	H29		4,500	H30		4,500	H31		4,500	<p>・ワークステーションさいたま2階「再就職チャレンジコーナー」にて、「子育て世代再就職チャレンジ事業」として、各種セミナーやワークショップ、相談を実施しました。</p> <p>・1階「おしごと相談コーナー」でのキャリア・コンサルティングや内職相談等を実施しました。</p>
年度	実績	KPI数値																		
H27	4,461	4,000																		
H28	7,046	4,500																		
H29		4,500																		
H30		4,500																		
H31		4,500																		
評価	評価理由																			
A	埼玉労働局と連携して事業を進め、平成28年度末KPI数値であるハローワーク利用者を除く「ワークステーションさいたま」女性利用者総数4,500人について、7,046人であったことから、A評価としました。																			

112④	CSRチャレンジ企業認証企業数	総振実施計画 5107																		
所管課	経済局 経済政策課																			
KPI数値		平成28年度取組内容																		
<table border="1"> <caption>実績とKPI数値</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績</th> <th>KPI数値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27</td> <td>29</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>46</td> <td>54</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td></td> <td>81</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td></td> <td>103</td> </tr> <tr> <td>H31</td> <td></td> <td>125</td> </tr> </tbody> </table>		年度	実績	KPI数値	H27	29	25	H28	46	54	H29		81	H30		103	H31		125	<p>・CSR(企業の社会的責任)活動に意欲的に取り組む市内中小企業等を認証し、支援を行いました。</p>
年度	実績	KPI数値																		
H27	29	25																		
H28	46	54																		
H29		81																		
H30		103																		
H31		125																		
評価	評価理由																			
C	経済団体や市内中小企業者等へCSR施策のPRなどを行いました。が、関心があっても認証を応募するまでに至らない企業等もあり、平成28年度末KPI数値であるCSRチャレンジ企業認証企業数累計54社について、累計46社であったことから、C評価としました。																			



121①	全国学力・学習状況調査結果平均正答率の大都市平均との比較																														
所管課	教育委員会 教育研究所																														
KPI数値																															
<table border="1"> <caption>全国学力・学習状況調査結果平均正答率の大都市平均との比較</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績(中3)</th> <th>実績(小6)</th> <th>KPI数値(中3)</th> <th>KPI数値(小6)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27</td> <td>104.7</td> <td>101.9</td> <td>105.1</td> <td>103.3</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>105.1</td> <td>102.2</td> <td>105.3</td> <td>103.6</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>105.4</td> <td>104.0</td> <td>105.4</td> <td>104.0</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>105.6</td> <td>104.3</td> <td>105.6</td> <td>104.3</td> </tr> <tr> <td>H31</td> <td>105.8</td> <td>104.7</td> <td>105.8</td> <td>104.7</td> </tr> </tbody> </table>		年度	実績(中3)	実績(小6)	KPI数値(中3)	KPI数値(小6)	H27	104.7	101.9	105.1	103.3	H28	105.1	102.2	105.3	103.6	H29	105.4	104.0	105.4	104.0	H30	105.6	104.3	105.6	104.3	H31	105.8	104.7	105.8	104.7
年度	実績(中3)	実績(小6)	KPI数値(中3)	KPI数値(小6)																											
H27	104.7	101.9	105.1	103.3																											
H28	105.1	102.2	105.3	103.6																											
H29	105.4	104.0	105.4	104.0																											
H30	105.6	104.3	105.6	104.3																											
H31	105.8	104.7	105.8	104.7																											
平成28年度取組内容																															
<p>・「学びの向上アクションマップ」に基づき、4月の全国学力・学習状況調査及び1月のさいたま市学習状況調査を生かして、学びの検証改善を行い、平成27年度よりも長い期間を設定し、「学力向上カウンセリング学校訪問」を実施しました。</p> <p>・さいたま市の児童生徒の課題やつまづきを改善するための「課題克服応援シート」を充実させ、活用を促しました。</p> <p>・出題の趣旨や結果等を分かりやすく説明した動画である「学びの向上クイックリポート」をより活用していただくために、保護者、地域への広報を充実しました。</p>																															
評価	評価理由																														
B	「学力向上カウンセリング学校訪問」や「課題克服応援シート」、「学びの向上クイックリポート」の充実を行い、平成28年度末KPI数値である全国学力・学習状況調査結果平均正答率の大都市平均との比較103.6(小6)、105.3(中3)について、102.2(小6)、105.1(中3)であったことから、B評価としました。																														

121②	「将来の夢や目標を持っている」と答えた児童生徒の割合																														
所管課	教育委員会 教育研究所・指導1課																														
KPI数値																															
<table border="1"> <caption>「将来の夢や目標を持っている」と答えた児童生徒の割合</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績(中3)</th> <th>実績(小6)</th> <th>KPI数値(中3)</th> <th>KPI数値(小6)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27</td> <td>75.1</td> <td>89.1</td> <td>76.8</td> <td>90.6</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>73.9</td> <td>88.0</td> <td>77.4</td> <td>91.1</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>78.1</td> <td>91.5</td> <td>78.1</td> <td>91.5</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>78.7</td> <td>92.0</td> <td>78.7</td> <td>92.0</td> </tr> <tr> <td>H31</td> <td>79.4</td> <td>92.5</td> <td>79.4</td> <td>92.5</td> </tr> </tbody> </table>		年度	実績(中3)	実績(小6)	KPI数値(中3)	KPI数値(小6)	H27	75.1	89.1	76.8	90.6	H28	73.9	88.0	77.4	91.1	H29	78.1	91.5	78.1	91.5	H30	78.7	92.0	78.7	92.0	H31	79.4	92.5	79.4	92.5
年度	実績(中3)	実績(小6)	KPI数値(中3)	KPI数値(小6)																											
H27	75.1	89.1	76.8	90.6																											
H28	73.9	88.0	77.4	91.1																											
H29	78.1	91.5	78.1	91.5																											
H30	78.7	92.0	78.7	92.0																											
H31	79.4	92.5	79.4	92.5																											
平成28年度取組内容																															
<p>・調査結果をより詳細に把握・分析し、分かりやすいリーフレットを作成・配付することで、学校・保護者・地域・行政が連携し、児童生徒が主体的に「夢や目標を持って生活していこう」とする意欲を喚起しました。</p> <p>・引き続き、未来(みらくる)先生ふれ愛推進事業を全ての市立小・中・特別支援学校及び幼稚園で行い、子どもたちの好奇心や感動する心などをはぐくむとともに、望ましい勤労感や職業観を育成しました。</p>																															
評価	評価理由																														
B	学校・保護者等へのリーフレットの配布や未来(みらくる)先生ふれ愛推進事業を行い、平成28年度末KPI数値である「将来の夢や目標を持っている」と答えた児童生徒の割合91.1%(小6)、77.4%(中3)について、88.0%(小6)、73.9%(中3)であったことから、B評価としました。																														

122①	早期起業家教育事業参加者数	総振実施計画 5301-1																		
所管課	経済局 労働政策課																			
KPI数値		平成28年度取組内容																		
<table border="1"> <caption>早期起業家教育事業参加者数 (実績とKPI数値)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績</th> <th>KPI数値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27</td> <td>703</td> <td>500</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>1,634</td> <td>1,203</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>-</td> <td>2,134</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>-</td> <td>2,317</td> </tr> <tr> <td>H31</td> <td>-</td> <td>2,500</td> </tr> </tbody> </table> <p>5年間の累計: 2,500人</p>		年度	実績	KPI数値	H27	703	500	H28	1,634	1,203	H29	-	2,134	H30	-	2,317	H31	-	2,500	<p>・市内小学4年生から中学生を対象に、ビジネスの一貫の流れを実践的に体験させる教育プログラムを実施し、チャレンジ精神、コミュニケーション能力、問題発見・解決能力などの「起業家精神」の醸成を目的として「早期起業家教育事業」を実施しました。</p>
年度	実績	KPI数値																		
H27	703	500																		
H28	1,634	1,203																		
H29	-	2,134																		
H30	-	2,317																		
H31	-	2,500																		
評価	評価理由																			
A	参加学校数が1校増加したことにより、平成28年度末KPI数値である早期起業家教育事業参加者数累計1,203人について、累計1,634人であったことから、A評価としました。																			

122②	若年者就業支援による就職等進路決定者数	総振実施計画 5303																		
所管課	経済局 労働政策課	倍增プラン 8																		
KPI数値		平成28年度取組内容																		
<table border="1"> <caption>若年者就業支援による就職等進路決定者数 (実績とKPI数値)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績</th> <th>KPI数値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27</td> <td>145</td> <td>140</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>307</td> <td>285</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>-</td> <td>447</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>-</td> <td>574</td> </tr> <tr> <td>H31</td> <td>-</td> <td>700</td> </tr> </tbody> </table> <p>5年間の累計: 700人</p>		年度	実績	KPI数値	H27	145	140	H28	307	285	H29	-	447	H30	-	574	H31	-	700	<p>・「若年者就労ステップアップ事業」において、安定した仕事に就けずにいる若者の正規就労を支援しました。</p> <p>・「民間就職情報サイト活用型採用支援業務」において、市内中小企業と若年求職者へのマッチング支援を実施しました。</p> <p>・国の「地域若者サポートステーション事業」と連携した「若年者職業的自立支援事業」を実施し、若者一人ひとりに合った職に就かせる支援を行いました。</p> <p>・労働法の基礎知識・相談機関等の情報を分かりやすく市内高校生等に伝えるために「働く人の支援ガイド」を作成しました。</p>
年度	実績	KPI数値																		
H27	145	140																		
H28	307	285																		
H29	-	447																		
H30	-	574																		
H31	-	700																		
評価	評価理由																			
B	若者の就労に向けた支援を実施し、平成28年度末KPI数値である若年者就業支援による就職等進路決定者数累計285人について、累計307人であったことから、B評価としました。																			

211①	5がん検診の平均受診率	総振実施計画 2404-5																		
所管課	保健福祉局 地域保健支援課	倍增プラン 33																		
KPI数値		平成28年度取組内容																		
<table border="1"> <caption>5がん検診の平均受診率推移</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績 (%)</th> <th>KPI数値 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27</td> <td>30</td> <td>35</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>28</td> <td>40</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>-</td> <td>40</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>-</td> <td>40</td> </tr> <tr> <td>H31</td> <td>-</td> <td>40</td> </tr> </tbody> </table>		年度	実績 (%)	KPI数値 (%)	H27	30	35	H28	28	40	H29	-	40	H30	-	40	H31	-	40	<p>・各種がん検診(大腸がん、胃がん、肺がん、乳がん、子宮がん)などを実施するとともに、受診率を向上させるために、検診についての啓発や受診勧奨を行いました。</p>
年度	実績 (%)	KPI数値 (%)																		
H27	30	35																		
H28	28	40																		
H29	-	40																		
H30	-	40																		
H31	-	40																		
評価	評価理由																			
C	受診率向上のため、啓発や受診勧奨を行いました。平成28年度末KPI数値である5がん検診の平均受診率40%について、28%であったことから、C評価としました。																			

211②	特定健康診査の受診率	総振実施計画 2404-4												
所管課	保健福祉局 国民健康保険課	倍增プラン 26-2												
KPI数値		平成28年度取組内容												
<table border="1"> <caption>特定健康診査の受診率推移</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績 (%)</th> <th>KPI数値 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27</td> <td>36.5</td> <td>54</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>36.4 (暫定)</td> <td>57</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>-</td> <td>60</td> </tr> </tbody> </table>		年度	実績 (%)	KPI数値 (%)	H27	36.5	54	H28	36.4 (暫定)	57	H29	-	60	<p>・高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、40～74歳のさいたま市国民健康保険加入者に対して特定健康診査を実施し、特定健康診査の結果に基づき、保健指導の必要性に応じて「情報提供」「動機づけ支援」「積極的支援」を実施しました。</p> <p>・特定健康診査等受診率向上対策として、特定健診早期受診者及び初めて健診を受診する方に対し、インセンティブを与える取組を実施しました。</p>
年度	実績 (%)	KPI数値 (%)												
H27	36.5	54												
H28	36.4 (暫定)	57												
H29	-	60												
評価	評価理由													
C	特定健診早期受診者等に対し、インセンティブを付加する取組等を行い受診率の向上に努めてきましたが、平成28年度末KPI数値である特定健康診査の受診率57%について、36.4%(暫定)であったことから、C評価としました。													

212①	週1回以上スポーツを実施している市民の割合																			
所管課	スポーツ文化局 スポーツ振興課																			
KPI数値		平成28年度取組内容																		
<table border="1"> <caption>週1回以上スポーツを実施している市民の割合</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績 (%)</th> <th>KPI数値 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27</td> <td>49.8</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>52.5</td> <td>53.8</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>-</td> <td>57.9</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>-</td> <td>61.9</td> </tr> <tr> <td>H31</td> <td>-</td> <td>66</td> </tr> </tbody> </table>		年度	実績 (%)	KPI数値 (%)	H27	49.8	50	H28	52.5	53.8	H29	-	57.9	H30	-	61.9	H31	-	66	<p>・週1回以上スポーツを実施する成人が70%以上となる目標を広く市民に周知し、スポーツ関連団体との連携を取りながら、スポーツ実施率向上に向けた取組を行いました。</p>
年度	実績 (%)	KPI数値 (%)																		
H27	49.8	50																		
H28	52.5	53.8																		
H29	-	57.9																		
H30	-	61.9																		
H31	-	66																		
評価	評価理由																			
B	<p>スポーツイベントの実施やスポーツ施設の整備などを行い、平成28年度末KPI数値である週1回スポーツを実施している市民の割合53.8%について、52.5%であったことから、B評価としました。</p>																			

221①	シルバーポイント登録者数	総振実施計画 2203-1 2203-2																					
所管課	保健福祉局 高齢福祉課	倍増プラン 13-2 13-3																					
KPI数値		平成28年度取組内容																					
<table border="1"> <caption>シルバーポイント登録者数</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績 (人)</th> <th>KPI数値 (人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H26</td> <td>28,019</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>32,424</td> <td>35,900</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>36,837</td> <td>40,400</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>-</td> <td>44,900</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>-</td> <td>46,450</td> </tr> <tr> <td>H31</td> <td>-</td> <td>48,000</td> </tr> </tbody> </table>		年度	実績 (人)	KPI数値 (人)	H26	28,019	-	H27	32,424	35,900	H28	36,837	40,400	H29	-	44,900	H30	-	46,450	H31	-	48,000	<p>・公共施設へのチラシの配置、区民まつり等の人が多く集まるイベントでのPR等、事業への参加を促すための広報を実施しました。</p>
年度	実績 (人)	KPI数値 (人)																					
H26	28,019	-																					
H27	32,424	35,900																					
H28	36,837	40,400																					
H29	-	44,900																					
H30	-	46,450																					
H31	-	48,000																					
評価	評価理由																						
C	<p>区民まつり等の人が集まるイベントでのPRや未登録団体へ登録の呼びかけを行う等、様々なPR活動を実施しましたが、平成28年度末KPI数値であるシルバーポイント登録者数累計12,381人増(40,400人)について、累計8,818人増(36,837人)であったことから、C評価としました。</p>																						

221②	アクティブチケット利用枚数	総振実施計画 2204-1																		
所管課	保健福祉局 高齢福祉課	倍增プラン 13-1																		
KPI数値		平成28年度取組内容																		
<table border="1"> <caption>アクティブチケット利用枚数</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績 (枚)</th> <th>KPI数値 (枚)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27</td> <td>47,535</td> <td>50,000</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>68,883</td> <td>52,000</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>-</td> <td>54,000</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>-</td> <td>56,000</td> </tr> <tr> <td>H31</td> <td>-</td> <td>58,000</td> </tr> </tbody> </table>		年度	実績 (枚)	KPI数値 (枚)	H27	47,535	50,000	H28	68,883	52,000	H29	-	54,000	H30	-	56,000	H31	-	58,000	<p>・利用枚数を増やすため、窓口チラシの配置や市報への記事の掲載、区民まつり等のイベントでのチラシの配布等を実施しました。</p>
年度	実績 (枚)	KPI数値 (枚)																		
H27	47,535	50,000																		
H28	68,883	52,000																		
H29	-	54,000																		
H30	-	56,000																		
H31	-	58,000																		
評価	評価理由																			
A	<p>公共施設等へのチラシの配置や人が集まるイベント等でチラシを配布し、平成28年度末KPI数値であるアクティブチケット利用枚数52,000枚について、68,883枚であったことから、A評価としました。</p>																			

221③	シルバー元気応援ショップ協賛店舗数	総振実施計画 2205																					
所管課	保健福祉局 高齢福祉課																						
KPI数値		平成28年度取組内容																					
<table border="1"> <caption>シルバー元気応援ショップ協賛店舗数</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績 (店舗)</th> <th>KPI数値 (店舗)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H26</td> <td>1,217</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>1,329</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>1,393</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>-</td> <td>1,400</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>-</td> <td>1,450</td> </tr> <tr> <td>H31</td> <td>-</td> <td>1,500</td> </tr> </tbody> </table>		年度	実績 (店舗)	KPI数値 (店舗)	H26	1,217	-	H27	1,329	-	H28	1,393	-	H29	-	1,400	H30	-	1,450	H31	-	1,500	<p>・協賛店の拡大と事業周知のため、さいたま商工会議所やさいたま市薬剤師会の加盟店に対してチラシの配布等のPRを実施しました。</p>
年度	実績 (店舗)	KPI数値 (店舗)																					
H26	1,217	-																					
H27	1,329	-																					
H28	1,393	-																					
H29	-	1,400																					
H30	-	1,450																					
H31	-	1,500																					
評価	評価理由																						
A	<p>さいたま商工会議所との連携や人が集まるイベント等でチラシを配布し、平成28年度末KPI数値であるシルバー元気応援ショップ協賛店舗数累計158店舗増(1,375店舗)について、累計176店舗増(1,393店舗)であったことから、A評価としました。</p>																						

222①	健康づくりと地域医療機関の充実に対する現状の満足度																			
所管課	保健福祉局 地域医療課																			
KPI数値		平成28年度取組内容																		
<table border="1"> <caption>KPI数値と実績</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績</th> <th>KPI数値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27</td> <td>10.8</td> <td>10.5</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>13.4</td> <td>11.6</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>13</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>13.9</td> <td>13.9</td> </tr> <tr> <td>H31</td> <td>15</td> <td>15</td> </tr> </tbody> </table>		年度	実績	KPI数値	H27	10.8	10.5	H28	13.4	11.6	H29	13	13	H30	13.9	13.9	H31	15	15	<p>・「医療ビジョン研究会議論のまとめ」で示された課題に対する施策を企画・立案・実施しました。</p> <p>・超高齢社会到来による各種課題について市民向け講演会を実施しました。</p>
年度	実績	KPI数値																		
H27	10.8	10.5																		
H28	13.4	11.6																		
H29	13	13																		
H30	13.9	13.9																		
H31	15	15																		
評価	評価理由																			
A	市民向け講演会や啓発品の配布などを実施し、平成28年度末KPI数値である健康づくりと地域医療機関の充実に対する現状の満足度11.6%について、13.4%であったことから、A評価としました。																			

222②	介護予防事業における一次予防事業参加者数	総振実施計画 2201-1												
所管課	保健福祉局 いきいき長寿推進課													
KPI数値		平成28年度取組内容												
<table border="1"> <caption>KPI数値と実績</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績</th> <th>KPI数値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27</td> <td>54,280</td> <td>47,400</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>55,239</td> <td>49,450</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>51,500</td> <td>51,500</td> </tr> </tbody> </table>		年度	実績	KPI数値	H27	54,280	47,400	H28	55,239	49,450	H29	51,500	51,500	<p>・高齢者の健康維持・向上を目的として、公民館と共催し各種プログラムを実施しました。</p> <p>・市内の各公園等においてすこやか運動教室を実施しました。</p>
年度	実績	KPI数値												
H27	54,280	47,400												
H28	55,239	49,450												
H29	51,500	51,500												
評価	評価理由													
A	各種プログラムやすこやか運動教室を実施し、平成28年度末KPI数値である介護予防事業における一次予防事業参加者数49,450人について、55,239人であったことから、A評価としました。													

222③	特別養護老人ホームの合計定員数	総振実施計画 2208-1															
所管課	保健福祉局 介護保険課																
KPI数値		平成28年度取組内容															
<table border="1"> <caption>特別養護老人ホームの合計定員数</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績</th> <th>KPI数値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H26</td> <td>4,978</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>5,326</td> <td>5,355</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>5,780</td> <td>5,836</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>-</td> <td>6,265 (H29年度末)</td> </tr> </tbody> </table>		年度	実績	KPI数値	H26	4,978	-	H27	5,326	5,355	H28	5,780	5,836	H29	-	6,265 (H29年度末)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成27、28年度整備及び、平成28、29年度整備を行う老人福祉施設事業者への補助金を交付しました。</li> <li>・平成28年度公募を実施しました。</li> </ul>
年度	実績	KPI数値															
H26	4,978	-															
H27	5,326	5,355															
H28	5,780	5,836															
H29	-	6,265 (H29年度末)															
評価	評価理由																
B	補助金の交付などにより特別養護老人ホームの整備を促進し、平成28年度末KPI数値である特別養護老人ホームの合計定員数累計858人増(5,836人)について、累計802人増(5,780人)であったことから、B評価としました。																

222④	介護老人保健施設の合計定員数	総振実施計画 2208-2															
所管課	保健福祉局 介護保険課																
KPI数値		平成28年度取組内容															
<table border="1"> <caption>介護老人保健施設の合計定員数</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績</th> <th>KPI数値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H26</td> <td>2,820</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>2,948</td> <td>3,048</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>3,048</td> <td>3,048</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>-</td> <td>3,148 (H29年度末)</td> </tr> </tbody> </table>		年度	実績	KPI数値	H26	2,820	-	H27	2,948	3,048	H28	3,048	3,048	H29	-	3,148 (H29年度末)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の進捗確認を行い、平成28年度1事業所(100床)開設しました。</li> </ul>
年度	実績	KPI数値															
H26	2,820	-															
H27	2,948	3,048															
H28	3,048	3,048															
H29	-	3,148 (H29年度末)															
評価	評価理由																
B	介護老人保健施設の新規開設に向け手続きを進め、平成28年度末KPI数値である介護老人保健施設の合計定員数累計228人増(3,048人)について、累計228人増(3,048人)であったことから、B評価としました。																

311①	新規参入・事業拡大支援件数	総振実施計画 5204-1																		
所管課	経済局 産業展開推進課																			
KPI数値		平成28年度取組内容																		
<table border="1"> <caption>新規参入・事業拡大支援件数 (5年間累計)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績</th> <th>KPI数値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27</td> <td>35</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>59</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>-</td> <td>74</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>-</td> <td>77</td> </tr> <tr> <td>H31</td> <td>-</td> <td>80</td> </tr> </tbody> </table>		年度	実績	KPI数値	H27	35	10	H28	59	50	H29	-	74	H30	-	77	H31	-	80	<p>・臨床ニーズとものづくり技術のマッチング促進や、コーディネーターによるマッチング支援、市場化支援等を通じて、研究開発型ものづくり企業の医療機器関連分野への新規参入・事業拡大を支援しました。</p>
年度	実績	KPI数値																		
H27	35	10																		
H28	59	50																		
H29	-	74																		
H30	-	77																		
H31	-	80																		
評価	評価理由																			
A	マッチング促進支援や市場化支援などを行い、平成28年度末KPI数値である新規参入・事業拡大支援件数累計50件について、累計59件であったことから、A評価としました。																			

311②	産学官医の連携促進支援件数	総振実施計画 5204-2																		
所管課	経済局 産業展開推進課																			
KPI数値		平成28年度取組内容																		
<table border="1"> <caption>産学官医の連携促進支援件数 (5年間累計)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績</th> <th>KPI数値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27</td> <td>7</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>18</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>-</td> <td>23</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>-</td> <td>27</td> </tr> <tr> <td>H31</td> <td>-</td> <td>30</td> </tr> </tbody> </table>		年度	実績	KPI数値	H27	7	5	H28	18	12	H29	-	23	H30	-	27	H31	-	30	<p>・臨床ニーズとものづくり技術のマッチング促進や、コーディネーターによるマッチング支援、市場化支援等を通じて、研究開発型ものづくり企業の医療機器関連分野における共同研究体形成のための連携促進を支援しました。</p>
年度	実績	KPI数値																		
H27	7	5																		
H28	18	12																		
H29	-	23																		
H30	-	27																		
H31	-	30																		
評価	評価理由																			
A	マッチング促進支援や市場化支援などを行い、平成28年度末KPI数値である産学官医の連携促進支援件数累計12件について、累計18件であったことから、A評価としました。																			



312①	産学連携マッチング件数	総振実施計画 5201																		
所管課	経済局 産業展開推進課																			
KPI数値		平成28年度取組内容																		
<p>件(5年間累計)</p> <p>■実績 ◆ KPI数値</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績</th> <th>KPI数値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27</td> <td>45</td> <td>45</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>72</td> <td>90</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>-</td> <td>117</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>-</td> <td>171</td> </tr> <tr> <td>H31</td> <td>-</td> <td>225</td> </tr> </tbody> </table>		年度	実績	KPI数値	H27	45	45	H28	72	90	H29	-	117	H30	-	171	H31	-	225	<p>・イノベーション創出による産業競争力の強化を実現するため、市内企業の産学連携を推進しました。</p>
年度	実績	KPI数値																		
H27	45	45																		
H28	72	90																		
H29	-	117																		
H30	-	171																		
H31	-	225																		
評価	評価理由																			
C	イノベーション創出による産業競争力の強化を実現するため、市内企業の産学連携を推進しましたが、平成28年度末KPI数値である産学連携マッチング件数累計90件について、累計72件であったことから、C評価としました。																			

313①	起業数	総振実施計画 5101-5																		
所管課	経済局 経済政策課																			
KPI数値		平成28年度取組内容																		
<p>件(5年間累計)</p> <p>■実績 ◆ KPI数値</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績</th> <th>KPI数値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27</td> <td>46</td> <td>46</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>100</td> <td>86</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>-</td> <td>140</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>-</td> <td>170</td> </tr> <tr> <td>H31</td> <td>-</td> <td>200</td> </tr> </tbody> </table>		年度	実績	KPI数値	H27	46	46	H28	100	86	H29	-	140	H30	-	170	H31	-	200	<p>・ニュービジネス大賞の他、創業者向け支援セミナーの開催や、ベンチャー企業の発掘及び支援を実施しました。</p>
年度	実績	KPI数値																		
H27	46	46																		
H28	100	86																		
H29	-	140																		
H30	-	170																		
H31	-	200																		
評価	評価理由																			
A	創業相談や創業セミナー、さいたま市ニュービジネス大賞等を実施し、平成28年度末KPI数値である起業数累計86件について、累計100件であったことから、A評価としました。																			

313②	外国企業とのビジネス交流支援件数	総振実施計画 5203-1																					
所管課	経済局 産業展開推進課																						
KPI数値		平成28年度取組内容																					
<table border="1"> <caption>実績とKPI数値の推移</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績</th> <th>KPI数値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27</td> <td>24</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>38</td> <td>34</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>-</td> <td>48</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>-</td> <td>49</td> </tr> <tr> <td>H31</td> <td>-</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td>5年間累計</td> <td>-</td> <td>50</td> </tr> </tbody> </table>		年度	実績	KPI数値	H27	24	10	H28	38	34	H29	-	48	H30	-	49	H31	-	50	5年間累計	-	50	<p>・海外(ドイツ)の産業クラスターとの技術交流等により、中小企業のグローバルな技術提携、ビジネス交流を支援しました。</p>
年度	実績	KPI数値																					
H27	24	10																					
H28	38	34																					
H29	-	48																					
H30	-	49																					
H31	-	50																					
5年間累計	-	50																					
評価	評価理由																						
A	ドイツの産業クラスターとの技術交流等を進め、平成28年度末KPI数値である外国企業とのビジネス交流支援件数累計34件について、累計38件であったことから、A評価としました。																						

313③	展示会等を通じた海外販路開拓支援件数	総振実施計画 5203-2																					
所管課	経済局 産業展開推進課																						
KPI数値		平成28年度取組内容																					
<table border="1"> <caption>実績とKPI数値の推移</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績</th> <th>KPI数値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27</td> <td>15</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>29</td> <td>27</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>-</td> <td>39</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>-</td> <td>45</td> </tr> <tr> <td>H31</td> <td>-</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td>5年間累計</td> <td>-</td> <td>50</td> </tr> </tbody> </table>		年度	実績	KPI数値	H27	15	10	H28	29	27	H29	-	39	H30	-	45	H31	-	50	5年間累計	-	50	<p>・海外展示会でのブース展示等により、中小企業のグローバルな技術提携、海外販路開拓を支援しました。</p>
年度	実績	KPI数値																					
H27	15	10																					
H28	29	27																					
H29	-	39																					
H30	-	45																					
H31	-	50																					
5年間累計	-	50																					
評価	評価理由																						
B	海外展示会でのブース展示等を実施し、平成28年度末KPI数値である展示会等を通じた海外販路開拓支援件数累計27件について、累計29件であったことから、B評価としました。																						

314①	入込観光客数																			
所管課	経済局 観光国際課																			
KPI数値		平成28年度取組内容																		
<table border="1"> <caption>入込観光客数 (万人)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績</th> <th>KPI数値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27</td> <td>2,454</td> <td>2,410</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>2,400</td> <td>2,525</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>-</td> <td>2,640</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>-</td> <td>2,760</td> </tr> <tr> <td>H31</td> <td>-</td> <td>2,880</td> </tr> </tbody> </table>		年度	実績	KPI数値	H27	2,454	2,410	H28	2,400	2,525	H29	-	2,640	H30	-	2,760	H31	-	2,880	<p>・東日本連携都市等での観光PRを実施するなどし、本市への誘客を図りました。</p>
年度	実績	KPI数値																		
H27	2,454	2,410																		
H28	2,400	2,525																		
H29	-	2,640																		
H30	-	2,760																		
H31	-	2,880																		
評価	評価理由																			
B	東日本連携都市等での観光PRを実施するなど本市への誘客を促進し、平成28年度末KPI数値である入込観光客数2,525万人について、2,400万人であったことから、B評価としました。																			

314②	国際会議及び国内会議開催件数	総振実施計画 7301-1 7301-2																		
所管課	経済局 観光国際課																			
KPI数値		平成28年度取組内容																		
<table border="1"> <caption>国際会議及び国内会議開催件数 (5年間累計)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績</th> <th>KPI数値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27</td> <td>68</td> <td>55</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>114 (暫定)</td> <td>128</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>-</td> <td>174</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>-</td> <td>237</td> </tr> <tr> <td>H31</td> <td>-</td> <td>300</td> </tr> </tbody> </table>		年度	実績	KPI数値	H27	68	55	H28	114 (暫定)	128	H29	-	174	H30	-	237	H31	-	300	<p>・(公社)さいたま観光国際協会と連携し、さいたま市で開催するコンベンションに対してコンベンション開催助成事業補助金の交付を行うなど、コンベンション事業の振興のための支援を行いました。</p> <p>・日本政府観光局(JNTO)を通じて、国内外の会議主催者への情報発信を行うとともに、情報収集を行い、コンベンション誘致に取り組みました。</p>
年度	実績	KPI数値																		
H27	68	55																		
H28	114 (暫定)	128																		
H29	-	174																		
H30	-	237																		
H31	-	300																		
評価	評価理由																			
C	コンベンション開催助成事業補助金の交付を行うなど、コンベンション事業の振興のための支援等を行いました。平成28年度末KPI数値である国際会議及び国内会議開催件数累計128件について、累計114件(暫定)であったことから、C評価としました。																			

314③	国際会議及び国内会議開催による経済効果(推計)																			
所管課	経済局 観光国際課																			
KPI数値		平成28年度取組内容																		
<table border="1"> <caption>国際会議及び国内会議開催による経済効果(推計)のKPI数値</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績 (億円)</th> <th>KPI数値 (億円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27</td> <td>88</td> <td>94.5</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>153.3</td> <td>183.5</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>-</td> <td>243</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>-</td> <td>347</td> </tr> <tr> <td>H31</td> <td>-</td> <td>450</td> </tr> </tbody> </table>		年度	実績 (億円)	KPI数値 (億円)	H27	88	94.5	H28	153.3	183.5	H29	-	243	H30	-	347	H31	-	450	<p>・(公社)さいたま観光国際協会と連携し、さいたま市で開催するコンベンションに対してコンベンション開催助成事業補助金の交付を行うなど、コンベンション事業の振興のための支援を行いました。</p> <p>・日本政府観光局(JNTO)を通じて、国内外の会議主催者への情報発信を行うとともに、情報収集を行い、コンベンション誘致に取り組みました。</p>
年度	実績 (億円)	KPI数値 (億円)																		
H27	88	94.5																		
H28	153.3	183.5																		
H29	-	243																		
H30	-	347																		
H31	-	450																		
評価	評価理由																			
C	コンベンション開催助成事業補助金の交付などによりコンベンションの誘致を促進しましたが、平成28年度末KPI数値である国際会議及び国内会議開催による経済効果(推計)累計183.5億円について、累計153.3億円であったことから、C評価としました。																			

315①	国際スポーツイベント等・関東大会以上のスポーツ大会の開催件数	総振実施計画 3305-1 5209																		
所管課	スポーツ文化局 スポーツ振興課																			
KPI数値		平成28年度取組内容																		
<table border="1"> <caption>国際スポーツイベント等・関東大会以上のスポーツ大会の開催件数のKPI数値</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績 (件)</th> <th>KPI数値 (件)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27</td> <td>54</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>113</td> <td>104</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>-</td> <td>163</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>-</td> <td>206</td> </tr> <tr> <td>H31</td> <td>-</td> <td>250</td> </tr> </tbody> </table>		年度	実績 (件)	KPI数値 (件)	H27	54	50	H28	113	104	H29	-	163	H30	-	206	H31	-	250	<p>・Jリーグ・プロ野球等のプロスポーツの試合やイベント等の開催支援・全国高校サッカー選手権等の開催支援を行うとともに、さいたまスポーツコミッションにより大規模なスポーツ大会等を誘致・支援しました。</p>
年度	実績 (件)	KPI数値 (件)																		
H27	54	50																		
H28	113	104																		
H29	-	163																		
H30	-	206																		
H31	-	250																		
評価	評価理由																			
B	「さいたまスポーツコミッション」への支援を行い、平成28年度末KPI数値である国際スポーツイベント等・関東大会以上のスポーツ大会の開催件数累計104件について、累計113件であったことから、B評価としました。																			

315②	スポーツイベントの開催による経済効果(推計)																			
所管課	スポーツ文化局 スポーツ振興課																			
KPI数値		平成28年度取組内容																		
<table border="1"> <caption>スポーツイベントの開催による経済効果(推計)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績 (億円)</th> <th>KPI数値 (億円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27</td> <td>114</td> <td>85</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>220</td> <td>214</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>-</td> <td>325</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>-</td> <td>412</td> </tr> <tr> <td>H31</td> <td>-</td> <td>500</td> </tr> </tbody> </table>		年度	実績 (億円)	KPI数値 (億円)	H27	114	85	H28	220	214	H29	-	325	H30	-	412	H31	-	500	<p>平成28年度取組内容</p> <p>・さいたまスポーツコミッションにより大規模なスポーツ大会等を誘致・支援するとともに、ツールド・フランスさいたまクリテリウム及びさいたま国際マラソンを開催しました。</p>
年度	実績 (億円)	KPI数値 (億円)																		
H27	114	85																		
H28	220	214																		
H29	-	325																		
H30	-	412																		
H31	-	500																		
評価	評価理由																			
B	「さいたまスポーツコミッション」への支援やツールド・フランスさいたまクリテリウムの開催などをし、平成28年度末KPI数値であるスポーツイベントの開催による経済効果(推計)累計214億円について、累計220億円であったことから、B評価としました。																			

321①	市内中小企業への専門家派遣件数	総振実施計画 5101-1																		
所管課	経済局 経済政策課																			
KPI数値		平成28年度取組内容																		
<table border="1"> <caption>市内中小企業への専門家派遣件数</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績 (件)</th> <th>KPI数値 (件)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27</td> <td>318</td> <td>400</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>751</td> <td>718</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>-</td> <td>1,151</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>-</td> <td>1,576</td> </tr> <tr> <td>H31</td> <td>-</td> <td>2,000</td> </tr> </tbody> </table>		年度	実績 (件)	KPI数値 (件)	H27	318	400	H28	751	718	H29	-	1,151	H30	-	1,576	H31	-	2,000	<p>平成28年度取組内容</p> <p>・市内中小企業の企業の課題を解決し経営基盤強化を図るため、常設の経営全般に関する専門家派遣に加え、金融機関と連携しながら専門家派遣を実施しました。</p>
年度	実績 (件)	KPI数値 (件)																		
H27	318	400																		
H28	751	718																		
H29	-	1,151																		
H30	-	1,576																		
H31	-	2,000																		
評価	評価理由																			
B	成長支援事業の取組を強化し、平成28年度末KPI数値である市内中小企業への専門家派遣件数累計718件について、累計751件であったことから、B評価としました。																			

321②	CSRチャレンジ企業認証企業数[再掲]	総振実施計画 5107																		
所管課	経済局 経済政策課																			
KPI数値		平成28年度取組内容																		
<table border="1"> <caption>CSRチャレンジ企業認証企業数</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績</th> <th>KPI数値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27</td> <td>25</td> <td>29</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>46</td> <td>54</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>-</td> <td>81</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>-</td> <td>103</td> </tr> <tr> <td>H31</td> <td>-</td> <td>125</td> </tr> </tbody> </table>		年度	実績	KPI数値	H27	25	29	H28	46	54	H29	-	81	H30	-	103	H31	-	125	<p>社(5年間累計)</p> <p>・CSR(企業の社会的責任)活動に意欲的に取り組む市内中小企業等を、認証し、支援を行いました。</p>
年度	実績	KPI数値																		
H27	25	29																		
H28	46	54																		
H29	-	81																		
H30	-	103																		
H31	-	125																		
評価	評価理由																			
C	<p>経済団体や市内中小企業者等へCSR施策のPRなどを行いましたが、関心があっても認証を応募するまでに至らない企業等もあり、平成28年度末KPI数値であるCSRチャレンジ企業認証企業数累計54社について、累計46社であったことから、C評価としました。</p>																			

322①	誘致企業数	総振実施計画 5205-1																		
所管課	経済局 産業展開推進課																			
KPI数値		平成28年度取組内容																		
<table border="1"> <caption>誘致企業数</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績</th> <th>KPI数値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27</td> <td>10</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>21</td> <td>23</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>-</td> <td>33</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>-</td> <td>42</td> </tr> <tr> <td>H31</td> <td>-</td> <td>50</td> </tr> </tbody> </table>		年度	実績	KPI数値	H27	10	11	H28	21	23	H29	-	33	H30	-	42	H31	-	50	<p>件(5年間累計)</p> <p>・金融機関や不動産関連会社等と連携し、本市のビジネス環境の情報発信、企業訪問等により、積極的な企業誘致活動を展開するとともに、立地企業に対して行政手続等のワンストップサービス支援を行いました。</p>
年度	実績	KPI数値																		
H27	10	11																		
H28	21	23																		
H29	-	33																		
H30	-	42																		
H31	-	50																		
評価	評価理由																			
A	<p>金融機関等との連携により、誘致活動を行い、平成28年度末KPI数値である誘致企業数累計21件について、累計23件であったことから、A評価としました。</p>																			

323①	広域連携事業実施件数	総振実施計画 5101-2																		
所管課	経済局 経済政策課																			
KPI数値		平成28年度取組内容																		
<table border="1"> <caption>広域連携事業実施件数推移</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績</th> <th>KPI数値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27</td> <td>7</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>11</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td></td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td></td> <td>18</td> </tr> <tr> <td>H31</td> <td></td> <td>20</td> </tr> </tbody> </table>		年度	実績	KPI数値	H27	7	4	H28	11	11	H29		15	H30		18	H31		20	<p>・交通の結節点という拠点性を活かし、東日本地域の地方創生を成し遂げるため、交流人口の拡大や経済活動を促進しました。</p>
年度	実績	KPI数値																		
H27	7	4																		
H28	11	11																		
H29		15																		
H30		18																		
H31		20																		
評価	評価理由																			
B	東日本地域の地方創生を成し遂げるため、交流人口の拡大や経済活動を促進し、平成28年度末KPI数値である広域連携事業実施件数累計11件について、累計11件であったことから、B評価としました。																			

323②	物販イベント開催件数	総振実施計画 5106																		
所管課	経済局 農業政策課	倍増プラン 55																		
KPI数値		平成28年度取組内容																		
<table border="1"> <caption>物販イベント開催件数推移</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績</th> <th>KPI数値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27</td> <td>12</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>28</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td></td> <td>44</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td></td> <td>52</td> </tr> <tr> <td>H31</td> <td></td> <td>60</td> </tr> </tbody> </table>		年度	実績	KPI数値	H27	12	12	H28	28	24	H29		44	H30		52	H31		60	<p>・卸売市場の活性化及び東日本大震災復興支援のための物販イベントを大宮市場の一般開放日に開催しました。また、イベントの実施主体である大宮市場開設運営協議会に対してイベント事業費の一部を補助しました。</p>
年度	実績	KPI数値																		
H27	12	12																		
H28	28	24																		
H29		44																		
H30		52																		
H31		60																		
評価	評価理由																			
A	イベントの実施主体である大宮市場開設運営協議会に対してイベント事業費の一部を補助し、平成28年度末KPI数値である物販イベント開催件数累計24回について、累計28回であったことから、A評価としました。																			

324①	就職支援事業による支援者数	総振実施計画 5302																		
所管課	経済局 労働政策課																			
KPI数値		平成28年度取組内容																		
<table border="1"> <caption>支援者数 (5年間累計) 実績とKPI数値</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績 (実績)</th> <th>KPI数値 (KPI数値)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27</td> <td>8,689</td> <td>5,800</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>20,854</td> <td>14,589</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td></td> <td>26,854</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td></td> <td>28,277</td> </tr> <tr> <td>H31</td> <td></td> <td>29,700</td> </tr> </tbody> </table>		年度	実績 (実績)	KPI数値 (KPI数値)	H27	8,689	5,800	H28	20,854	14,589	H29		26,854	H30		28,277	H31		29,700	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークステーションさいたまを埼玉労働局と共同運営しました。</li> <li>・ワークステーションさいたまにおいて、市事業として子育て世代の再就職支援、キャリア・コンサルティング及び内職相談等を実施しました。また託児付き就職支援セミナーを共同実施しました。</li> <li>・職業実務講座を開講し、資格取得等のスキルアップ支援を実施しました。</li> <li>・求職者のスキルアップに資する講座並びに企業実習を組み合わせた「就業体験付き就労スキルアップ支援事業」を実施しました。</li> <li>・この他、埼玉労働局との共催による就職支援セミナーを市内各所で開催しました。</li> </ul>
年度	実績 (実績)	KPI数値 (KPI数値)																		
H27	8,689	5,800																		
H28	20,854	14,589																		
H29		26,854																		
H30		28,277																		
H31		29,700																		
評価	評価理由																			
A	埼玉労働局と連携して事業を進め、平成28年度末KPI数値である就職支援事業による支援者数累計14,589人について、累計20,854人であったことから、A評価としました。																			

324②	女性の再就職支援による就職者の割合	総振実施計画 5304																		
所管課	経済局 労働政策課	倍增プラン 4-2																		
KPI数値		平成28年度取組内容																		
<table border="1"> <caption>女性の再就職支援による就職者の割合</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績 (実績)</th> <th>KPI数値 (KPI数値)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27</td> <td>65</td> <td>50%</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>59</td> <td>50%</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td></td> <td>50%</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td></td> <td>50%</td> </tr> <tr> <td>H31</td> <td></td> <td>50%</td> </tr> </tbody> </table>		年度	実績 (実績)	KPI数値 (KPI数値)	H27	65	50%	H28	59	50%	H29		50%	H30		50%	H31		50%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・求職者のスキルアップに資する講座並びに企業実習を組み合わせた「就業体験付き就労スキルアップ支援事業」を女性求職者等に実施し、実践的な職業能力を習得させ、早期に安定就労への移行を図りました。</li> </ul>
年度	実績 (実績)	KPI数値 (KPI数値)																		
H27	65	50%																		
H28	59	50%																		
H29		50%																		
H30		50%																		
H31		50%																		
評価	評価理由																			
A	女性求職者に対し、スキルアップと企業実習を組み合わせた「就業体験付き就労スキルアップ支援事業」などを実施し、平成28年度末KPI数値である女性の再就職支援による就職者の割合50%以上について、59%であったことから、A評価としました。																			



411①	エネルギーのスマート活用率	
所管課	環境局 環境創造政策課	
		平成28年度取組内容
<p> <b>目標 省エネルギー</b>          省エネルギー対策による          市域全体のエネルギー消費量を  <b>10%以上削減</b>します       </p> <p> <b>目標2 創エネルギー</b>          再生可能エネルギー等の導入割合を          現在の  <b>4倍以上</b>にします       </p> <p> <b>大目標 省創エネルギー</b>          エネルギーのスマート活用率  <b>20%</b>を目指します       </p> <p> <small>*省エネルギー対策による削減割合は2000年現状趨勢（けんじょうすうせい）ケースからの削減割合を示します。さらに、省エネルギー対策に加えて再生可能エネルギーの導入割合を4倍以上とします。</small> </p> <p> <small>*エネルギーのスマート活用率とは、市域のエネルギー消費量（2000年現状趨勢（けんじょうすうせい）ケース）のうち、省エネによる削減量と再生可能エネルギー等の導入量のとめる割合とします。</small>  <small>*現状趨勢（けんじょうすうせい）とは、何も対策を講じず経過した場合のことをいいます。</small> </p>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・市有施設8施設への太陽光発電設備等設置工事を実施しました。</li> <li>・緑区間宮地区メガソーラーの本格稼働及び地域貢献等を実施しました。</li> <li>・市有施設5施設での屋根貸しによる太陽光発電推進事業を継続しました。</li> <li>・さいたま市「スマートホーム推進・創って減らす」機器設置補助事業を実施しました。</li> </ul>
評価	評価理由	
—	※エネルギーのスマート活用率については、国の統計である都道府県別エネルギー消費統計調査等を基に算出しており、統計結果の公表が調査実施年度の2年後であるため	

412①	市内の次世代自動車普及台数																						
所管課	環境局 環境未来都市推進課																						
	KPI数値	平成28年度取組内容																					
<table border="1"> <caption>市内の次世代自動車普及台数</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績</th> <th>KPI数値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H26</td> <td>45,122</td> <td>45,122</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>52,955</td> <td>52,955</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>61,751</td> <td>61,751</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>65,700</td> <td>65,700</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>72,800</td> <td>72,800</td> </tr> <tr> <td>H31</td> <td>80,000</td> <td>80,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>         16,629台増 (H27からH28)       </p>		年度	実績	KPI数値	H26	45,122	45,122	H27	52,955	52,955	H28	61,751	61,751	H29	65,700	65,700	H30	72,800	72,800	H31	80,000	80,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内の次世代自動車普及台数の増加のため、引続き「さいたま市電気自動車等普及促進対策補助金」を交付しました。</li> <li>・市内の充電施設の増加に努め、また小学校や公民館、イベント等での啓発活動を実施しました。</li> </ul>
年度	実績	KPI数値																					
H26	45,122	45,122																					
H27	52,955	52,955																					
H28	61,751	61,751																					
H29	65,700	65,700																					
H30	72,800	72,800																					
H31	80,000	80,000																					
評価	評価理由																						
A	小学校や公民館、イベント等において20回の啓発活動を実施するとともに、次世代自動車購入者に対して補助金を交付する等の活動をし、平成28年度末KPI数値である市内の次世代自動車普及台数累計14,478台増(59,600台)について、累計16,629台増(61,751台)であったことから、A評価としました。																						

412②	スマートホーム・コミュニティの戸数																
所管課	環境局 環境未来都市推進課																
KPI数値		平成28年度取組内容															
<table border="1"> <caption>スマートホーム・コミュニティの戸数</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>KPI数値</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>33</td> <td>33</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>68</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>100</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>		年度	KPI数値	実績	H27	0	0	H28	33	33	H29	68	-	H30	100	-	<p>・「スマートシティさいたまモデル」の構築に向け、低炭素化・スマート化に、新たにレジリエンスの視点も加えた先進的なモデル街区の整備を進めました。</p>
年度	KPI数値	実績															
H27	0	0															
H28	33	33															
H29	68	-															
H30	100	-															
評価	評価理由																
B	<p>先導的なモデル街区の整備を進め、平成28年度末KPI数値であるスマートホーム・コミュニティの戸数累計33戸について、累計33戸であったことから、B評価としました。</p>																

413①	都市公園を含めた緑のオープンスペース面積																			
所管課	都市局 みどり推進課																			
KPI数値		平成28年度取組内容																		
<table border="1"> <caption>都市公園を含めた緑のオープンスペース面積</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>KPI数値 (m<sup>2</sup>/市民1人当たり)</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27</td> <td>11</td> <td>9.8</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>12</td> <td>9.8</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>13</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>14</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>H31</td> <td>15</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>		年度	KPI数値 (m <sup>2</sup> /市民1人当たり)	実績	H27	11	9.8	H28	12	9.8	H29	13	-	H30	14	-	H31	15	-	<p>・「さいたましみどりの条例」に基づき、一定規模以上の緑地を指定緑地として定め、担保性のある緑地の保全や緑化の推進を図りました。</p>
年度	KPI数値 (m <sup>2</sup> /市民1人当たり)	実績																		
H27	11	9.8																		
H28	12	9.8																		
H29	13	-																		
H30	14	-																		
H31	15	-																		
評価	評価理由																			
C	<p>公開型緑地の拡充や担保性の向上に取り組みましたが、平成28年度末KPI数値である都市公園を含めた緑のオープンスペース面積市民1人当たり12m<sup>2</sup>以上について、9.8m<sup>2</sup>であったことから、C評価としました。</p>																			

413②	緑化協議により創出された緑化面積	総振実施計画 4107-2																					
所管課	都市局 みどり推進課																						
KPI数値		平成28年度取組内容																					
<table border="1"> <caption>緑化面積創出実績 (単位: ha)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績 (実績)</th> <th>KPI数値 (KPI数値)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H26</td> <td>94.2</td> <td>104.2</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>101.9</td> <td>114.2</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>126.7</td> <td>124.2</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>-</td> <td>134.2</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>-</td> <td>144.2</td> </tr> <tr> <td>H31</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>		年度	実績 (実績)	KPI数値 (KPI数値)	H26	94.2	104.2	H27	101.9	114.2	H28	126.7	124.2	H29	-	134.2	H30	-	144.2	H31	-	-	<p>・「さいたましみどりの条例」に基づき、一定規模以上の開発行為等を行う際に必要となる緑化協議により緑の創出を図りました。</p>
年度	実績 (実績)	KPI数値 (KPI数値)																					
H26	94.2	104.2																					
H27	101.9	114.2																					
H28	126.7	124.2																					
H29	-	134.2																					
H30	-	144.2																					
H31	-	-																					
評価	評価理由																						
A	事業者からの申請に合わせ緑化協議を実施し、平成28年度末KPI数値である緑化協議により創出された緑化面積累計20ha増(114.2ha)について、累計32.5ha増(126.7ha)であったことから、A評価としました。																						

413③	水辺のサポート制度の参加者(延べ人数)	総振実施計画 1301-5																		
所管課	環境局 環境対策課	倍增プラン 47-2																		
KPI数値		平成28年度取組内容																		
<table border="1"> <caption>水辺のサポート制度の参加者(延べ人数) (単位: 人)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績 (実績)</th> <th>KPI数値 (KPI数値)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27</td> <td>2,031</td> <td>1,800</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>4,159</td> <td>4,231</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>-</td> <td>6,759</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>-</td> <td>9,880</td> </tr> <tr> <td>H31</td> <td>-</td> <td>13,000</td> </tr> </tbody> </table>		年度	実績 (実績)	KPI数値 (KPI数値)	H27	2,031	1,800	H28	4,159	4,231	H29	-	6,759	H30	-	9,880	H31	-	13,000	<p>・水辺のサポート制度の加入団体数や参加人数を増やすため、市報、チラシ、ホームページ等でPRを実施するとともに、清掃用具の提供等により活動を支援しました。</p> <p>・サポーターの活動報告会や共同清掃活動を行い、サポーター間の交流を図りました。</p>
年度	実績 (実績)	KPI数値 (KPI数値)																		
H27	2,031	1,800																		
H28	4,159	4,231																		
H29	-	6,759																		
H30	-	9,880																		
H31	-	13,000																		
評価	評価理由																			
B	新規団体の加入、制度のPR、サポーターの活動報告会及び共同清掃活動を実施し、平成28年度末KPI数値である水辺のサポート制度の参加者(延べ人数)累計4,231人について、累計4,159人であったことから、B評価としました。																			

421①	都市計画道路整備率	総振実施計画 4306																					
所管課	建設局 道路計画課																						
KPI数値		平成28年度取組内容																					
<table border="1"> <caption>都市計画道路整備率 (実績とKPI数値)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績</th> <th>KPI数値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H26</td> <td>49.9</td> <td>50.0</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>50.6</td> <td>50.0</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>51.6</td> <td>51.0</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>-</td> <td>52.5</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>-</td> <td>53.0</td> </tr> <tr> <td>H31</td> <td>-</td> <td>53.5</td> </tr> </tbody> </table>		年度	実績	KPI数値	H26	49.9	50.0	H27	50.6	50.0	H28	51.6	51.0	H29	-	52.5	H30	-	53.0	H31	-	53.5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国県道及び基幹的市道からなる幹線道路網を整備するため、国道122号蓮田岩槻バイパス等の国県道及び基幹的市道の新設・拡幅改良を行いました。</li> <li>・市内の交通渋滞の緩和や快適な市民生活と円滑な都市活動を確保し、物流の効率化や市街地の活性化を図るため、道場三室線等の都市計画道路の整備を行いました。</li> </ul>
年度	実績	KPI数値																					
H26	49.9	50.0																					
H27	50.6	50.0																					
H28	51.6	51.0																					
H29	-	52.5																					
H30	-	53.0																					
H31	-	53.5																					
評価	評価理由																						
A	国県道及び基幹的市道からなる幹線道路網の整備を行い、平成28年度末KPI数値である都市計画道路整備率累計1.1%増(51.0%)について、累計1.7%増(51.6%)であったことから、A評価としました。																						
421②	市内バス乗降客数																						
所管課	都市局 交通政策課																						
KPI数値		平成28年度取組内容																					
<table border="1"> <caption>市内バス乗降客数 (実績とKPI数値)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績</th> <th>KPI数値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27</td> <td>153,587</td> <td>152,000</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>156,950</td> <td>152,500</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>-</td> <td>153,000</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>-</td> <td>153,500</td> </tr> <tr> <td>H31</td> <td>-</td> <td>154,000</td> </tr> </tbody> </table>		年度	実績	KPI数値	H27	153,587	152,000	H28	156,950	152,500	H29	-	153,000	H30	-	153,500	H31	-	154,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民に身近な公共交通網の整備を進めるため、ノンステップバスの導入やバスロケーションシステムの整備等にかかる費用の一部をバス事業者に補助し、路線バスの利用促進を図りました。</li> <li>・バス路線マップ等の利用促進に係る広報物を作成しました。</li> </ul>			
年度	実績	KPI数値																					
H27	153,587	152,000																					
H28	156,950	152,500																					
H29	-	153,000																					
H30	-	153,500																					
H31	-	154,000																					
評価	評価理由																						
B	ノンステップバス等への補助や、バス路線マップ等の利用促進を図り、平成28年度末KPI数値である市内バス乗降客数152,500人について、156,950人であったことから、B評価としました。																						

422①	都心・副都心の土地区画整理事業及び市街地再開発事業の進捗率	
所管課	都市局 市街地整備課	
KPI数値		平成28年度取組内容
<p>H29.4時点の総事業費より算出</p>		<p>・大宮駅西口第四、浦和東部第二特定、岩槻南部新和西特定等の土地区画整理事業、武蔵浦和駅第1街区、大宮駅東口大門町2丁目中地区等の市街地再開発事業を推進しました。</p>
評価	評価理由	
C	<p>事業費の重要な財源である国庫補助金の確保に向けた要望活動や権利者との調整、施行者への支援を実施しましたが、平成28年度末KPI数値である都心・副都心の土地区画整理事業及び市街地再開発事業の進捗率累計17%増(66%)について、累計13%増(62%)であったことから、C評価としました。</p>	

423①	自転車通行環境整備延長	総振実施計画 4113
所管課	建設局 道路環境課	
KPI数値		平成28年度取組内容
		<p>・迅速な整備拡大のため、用地買収は行わず、現況の道路幅員内において、幅員構成の見直しや路面表示の設置による整備を原則とし、「さいたま市自転車ネットワーク整備計画」に基づき自転車通行環境整備を18km実施しました。</p>
評価	評価理由	
C	<p>交通管理者である警察との協議に時間を要し、一部路線において年度内に完了できず、平成28年度末KPI数値である自転車通行環境整備延長累計48kmについて、累計42kmであったことから、C評価としました。</p>	

423②	コミュニティサイクル総利用回数	総振実施計画 4112-3																					
所管課	都市局 自転車まちづくり推進課																						
KPI数値		平成28年度取組内容																					
<table border="1"> <caption>コミュニティサイクル総利用回数実績とKPI数値</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績</th> <th>KPI数値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H26</td> <td>157,020</td> <td>260,000</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>277,549</td> <td>370,000</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>426,175</td> <td>500,000</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>-</td> <td>650,000</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>-</td> <td>800,000</td> </tr> <tr> <td>H31</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>		年度	実績	KPI数値	H26	157,020	260,000	H27	277,549	370,000	H28	426,175	500,000	H29	-	650,000	H30	-	800,000	H31	-	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種関連イベントでPRを実施しました。</li> <li>・エリア拡大に向けた検討、判断を行いました。</li> </ul>
年度	実績	KPI数値																					
H26	157,020	260,000																					
H27	277,549	370,000																					
H28	426,175	500,000																					
H29	-	650,000																					
H30	-	800,000																					
H31	-	-																					
評価	評価理由																						
A	大宮駅東口サイクルポートの移設等を実施し、平成28年度末KPI数値であるコミュニティサイクル総利用回数累計212,980回増(370,000回)について、累計269,155回増(426,175回)であったことから、A評価としました。																						

511①	交通事故件数																			
所管課	市民局 市民生活安全課																			
KPI数値		平成28年度取組内容																		
<table border="1"> <caption>交通事故件数 (実績 vs KPI数値)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績</th> <th>KPI数値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27</td> <td>4,412</td> <td>4,630</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>4,353</td> <td>4,400</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>-</td> <td>4,180</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>-</td> <td>3,970</td> </tr> <tr> <td>H31</td> <td>-</td> <td>3,800</td> </tr> </tbody> </table>		年度	実績	KPI数値	H27	4,412	4,630	H28	4,353	4,400	H29	-	4,180	H30	-	3,970	H31	-	3,800	<p>・ソフト面では、警察等関係団体と連携し、広報・啓発活動を実施しました。</p> <p>・ハード面では、路上の危険な箇所へ路面表示を行うなど交通安全施設を設置しました。</p>
年度	実績	KPI数値																		
H27	4,412	4,630																		
H28	4,353	4,400																		
H29	-	4,180																		
H30	-	3,970																		
H31	-	3,800																		
評価	評価理由																			
B	警察等関係団体と連携した広報・啓発活動の実施や、路上の危険な箇所への路面表示を始めとした交通安全施設の設定を行い、平成28年度末KPI数値である交通事故件数4,400件について、4,353件であったことから、B評価としました。																			

511②	交通安全教室開催数	総振実施計画 6202-1																		
所管課	市民局 市民生活安全課	倍增プラン 44-4																		
KPI数値		平成28年度取組内容																		
<table border="1"> <caption>交通安全教室開催数 (実績 vs KPI数値)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績</th> <th>KPI数値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27</td> <td>248</td> <td>230</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>501</td> <td>498</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>-</td> <td>751</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>-</td> <td>1,001</td> </tr> <tr> <td>H31</td> <td>-</td> <td>1,250 (5年間累計)</td> </tr> </tbody> </table>		年度	実績	KPI数値	H27	248	230	H28	501	498	H29	-	751	H30	-	1,001	H31	-	1,250 (5年間累計)	<p>・小学生を対象とした交通安全教室を168回開催しました。</p> <p>・園児、高齢者等を対象とした交通安全教室を85回開催しました。</p>
年度	実績	KPI数値																		
H27	248	230																		
H28	501	498																		
H29	-	751																		
H30	-	1,001																		
H31	-	1,250 (5年間累計)																		
評価	評価理由																			
B	園児、小学生、高齢者等を対象とした交通安全教室を開催し、平成28年度末KPI数値である交通安全教室開催数累計498回について、累計501回であったことから、B評価としました。																			

511③	刑法犯認知件数	総振実施計画 6203															
所管課	市民局 市民生活安全課																
KPI数値		平成28年度取組内容															
<table border="1"> <caption>刑法犯認知件数 (KPI数値)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>KPI数値</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27</td> <td>13,760</td> <td>12,446</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>13,320</td> <td>12,456</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>12,880</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>12,440</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>		年度	KPI数値	実績	H27	13,760	12,446	H28	13,320	12,456	H29	12,880	-	H30	12,440	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の犯罪を未然に防止するために行う自主的な防犯活動の支援をしました。</li> <li>・刑法犯認知件数の約3割を占める自転車盗の防止対策を実施しました。</li> </ul>
年度	KPI数値	実績															
H27	13,760	12,446															
H28	13,320	12,456															
H29	12,880	-															
H30	12,440	-															
評価	評価理由																
B	地域の犯罪を未然に防止するために行う自主的な防犯活動の支援等を行い、平成28年度末KPI数値である刑法犯認知件数13,320件について、12,456件であったことから、B評価としました。																

512①	自治会加入世帯数	総振実施計画 7201-1																					
所管課	市民局 コミュニティ推進課	倍増プラン 56-1																					
KPI数値		平成28年度取組内容																					
<table border="1"> <caption>自治会加入世帯数 (KPI数値)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>KPI数値</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H26</td> <td>366,712</td> <td>364,712</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>368,712</td> <td>366,632</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>367,990</td> <td>367,990</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>370,712</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>372,712</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>H31</td> <td>374,712</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>		年度	KPI数値	実績	H26	366,712	364,712	H27	368,712	366,632	H28	367,990	367,990	H29	370,712	-	H30	372,712	-	H31	374,712	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現行の加入促進策を引き続き実施するとともに、新たな加入促進策を実施することにより市民啓発を強化しました。</li> </ul>
年度	KPI数値	実績																					
H26	366,712	364,712																					
H27	368,712	366,632																					
H28	367,990	367,990																					
H29	370,712	-																					
H30	372,712	-																					
H31	374,712	-																					
評価	評価理由																						
C	民間事業者と連携した自治会加入促進に係る啓発活動などを行いました。平成28年度末KPI数値である自治会加入世帯数累計4,000世帯増(368,712世帯)について、累計3,278世帯増(367,990世帯)であったことから、C評価としました。																						



512②	市と市民活動団体との協働事業件数																			
所管課	市民局 市民協働推進課																			
KPI数値		平成28年度取組内容																		
<table border="1"> <caption>KPI数値と実績</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>KPI数値</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27</td> <td>438</td> <td>424</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>464</td> <td>445</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>490</td> <td></td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>516</td> <td></td> </tr> <tr> <td>H31</td> <td>542</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		年度	KPI数値	実績	H27	438	424	H28	464	445	H29	490		H30	516		H31	542		<p>・職員に対する意識啓発として、職員研修を実施しました。</p> <p>・市民活動サポートセンターにおいて、市民や市民活動団体に対し、活動の場や、交流・学習の機会の提供、市民活動に有益な情報の発信等、多様な支援を行うとともに、協働の事業を実施できるようにコーディネートを行う「協働のテーブル」を実施しました。</p>
年度	KPI数値	実績																		
H27	438	424																		
H28	464	445																		
H29	490																			
H30	516																			
H31	542																			
評価	評価理由																			
B	職員研修や市民活動サポートセンターにおける情報発信等を行い、平成28年度末KPI数値である市と市民活動団体との協働事業件数464件について、445件であったことから、B評価としました。																			

521①	暮らしの道路・スマイルロード新規着手件数	総振実施計画 4111																		
所管課	建設局 道路環境課	倍增プラン 51																		
KPI数値		平成28年度取組内容																		
<table border="1"> <caption>KPI数値と実績</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>KPI数値</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27</td> <td>150</td> <td>146</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>302</td> <td>293</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>452</td> <td></td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>571</td> <td></td> </tr> <tr> <td>H31</td> <td>690</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		年度	KPI数値	実績	H27	150	146	H28	302	293	H29	452		H30	571		H31	690		<p>・整備要望を受け、4mに満たない生活道路の拡幅整備や、道路の排水能力の向上、舗装の再整備など、道路環境の改善につながる工事を147件実施しました。</p>
年度	KPI数値	実績																		
H27	150	146																		
H28	302	293																		
H29	452																			
H30	571																			
H31	690																			
評価	評価理由																			
B	沿道の方々からの申請に基づき、境界査定や設計などを進め、平成28年度末KPI数値である暮らしの道路・スマイルロード新規着手件数累計302件について、累計293件であったことから、B評価としました。																			

521②	貯留施設浸水対策実施面積	総振実施計画 6303-2																		
所管課	建設局 下水道計画課																			
KPI数値		平成28年度取組内容																		
<p>実績</p> <p>—◆— KPI数値</p> <p>ha(5年間累計)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>KPI数値 (ha)</th> <th>実績 (ha)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27</td> <td>190</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>190</td> <td>190</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>500</td> <td></td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>500</td> <td></td> </tr> <tr> <td>H31</td> <td>500</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		年度	KPI数値 (ha)	実績 (ha)	H27	190	0	H28	190	190	H29	500		H30	500		H31	500		<p>・浸水被害の軽減を目的とした貯留施設の整備について、工事を実施しました。</p>
年度	KPI数値 (ha)	実績 (ha)																		
H27	190	0																		
H28	190	190																		
H29	500																			
H30	500																			
H31	500																			
評価	評価理由																			
B	雨水貯留管や調整池などの整備を行い、平成28年度末KPI数値である貯留施設浸水対策実施面積累計190haについて、累計190haであったことから、B評価としました。																			

521③	普通河川整備済延長	総振実施計画 6106-2																					
所管課	建設局 河川課																						
KPI数値		平成28年度取組内容																					
<p>実績</p> <p>—◆— KPI数値</p> <p>2.4km増</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>KPI数値 (km)</th> <th>実績 (km)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H26</td> <td>864.0</td> <td>864.0</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>865.0</td> <td>865.0</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>866.4</td> <td>866.4</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>867.6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>868.8</td> <td></td> </tr> <tr> <td>H31</td> <td>870.0</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		年度	KPI数値 (km)	実績 (km)	H26	864.0	864.0	H27	865.0	865.0	H28	866.4	866.4	H29	867.6		H30	868.8		H31	870.0		<p>・浸水被害を軽減し、流域住民の安全を守るため、神宮台雨水管、染谷排水路等の改修に着手しました。</p>
年度	KPI数値 (km)	実績 (km)																					
H26	864.0	864.0																					
H27	865.0	865.0																					
H28	866.4	866.4																					
H29	867.6																						
H30	868.8																						
H31	870.0																						
評価	評価理由																						
B	改修工事を計画どおり実施し、平成28年度末KPI数値である累計2.4km増(866.4km)について、累計2.4km増(866.4km)であったことから、B評価としました。																						

521④	防火地域及び準防火地域の指定率																						
所管課	都市局 都市総務課																						
KPI数値		平成28年度取組内容																					
<table border="1"> <caption>防火地域及び準防火地域の指定率推移</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績</th> <th>KPI数値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H26</td> <td>11</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>12</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>12</td> <td>18</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>-</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>-</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>H31</td> <td>-</td> <td>36</td> </tr> </tbody> </table>		年度	実績	KPI数値	H26	11	12	H27	12	12	H28	12	18	H29	-	24	H30	-	30	H31	-	36	<p>・延焼リスクの高い地域を中心に準防火地域の指定拡大する都市計画の手続きを進めました。</p> <p>※参考 H29.5.31付変更告示により、防火地域及び準防火地域の指定率累計25%増(36%)となった</p>
年度	実績	KPI数値																					
H26	11	12																					
H27	12	12																					
H28	12	18																					
H29	-	24																					
H30	-	30																					
H31	-	36																					
評価	評価理由																						
C	<p>準防火地域の指定範囲を広く取ることが可能となったため、市民や事業者に対して、十分な周知期間を設ける必要があり、変更告示及び施行を平成29年5月31日とした結果、平成28年度末KPI数値である防火地域及び準防火地域の指定率累計7%増(18%)について、累計1%増(12%)となったことから、C評価としました。</p>																						

522①	自主防災組織の結成率	総振実施計画 6109-1																		
所管課	総務局 防災課																			
KPI数値		平成28年度取組内容																		
<table border="1"> <caption>自主防災組織の結成率推移</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績</th> <th>KPI数値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H26</td> <td>91</td> <td>93</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>91.8</td> <td>94</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>92.2</td> <td>95</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>-</td> <td>96</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>-</td> <td>97</td> </tr> </tbody> </table>		年度	実績	KPI数値	H26	91	93	H27	91.8	94	H28	92.2	95	H29	-	96	H30	-	97	<p>・自主防災組織の結成促進及び活動の活発化を図るための支援として、自主防災組織運営補助金、自主防災組織防災訓練補助金、自主防災組織育成補助金等を交付しました。</p>
年度	実績	KPI数値																		
H26	91	93																		
H27	91.8	94																		
H28	92.2	95																		
H29	-	96																		
H30	-	97																		
評価	評価理由																			
C	<p>自主防災組織結成マニュアルの送付や、区役所との連携による出前講座等の開催を働きかけましたが、平成28年度末KPI数値である自主防災組織の結成率累計3%増(94%)について、累計1.2%増(92.2%)であったことから、C評価としました。</p>																			

522②	市内避難所における避難所運営訓練実施箇所数	総振実施計画 6108-3
所管課	総務局 防災課	
KPI数値		平成28年度取組内容
<p>実績</p> <p>KPI数値</p> <p>か所/198か所</p>		<p>・各区総務課を通じて、自助及び共助の更なる充実強化、防災意識の高揚及び地域防災力の向上を図る重要性を説明し、市内各指定避難所における避難所運営訓練の実施を呼びかけました。</p>
評価	評価理由	
B	地域防災力の向上を図る重要性等を説明し、市内各指定避難所における避難所運営訓練の実施を呼びかけ、平成28年度末KPI数値である市内避難所における避難所運営訓練実施箇所数198か所について、198か所であったことから、B評価としました。	

522③	一斉帰宅抑制推進登録事業者数	総振実施計画 6111-3
所管課	総務局 防災課	
KPI数値		平成28年度取組内容
<p>実績</p> <p>KPI数値</p> <p>※今後、KPI改訂予定</p> <p>163社増</p>		<p>・市内の事業者に向け、一斉帰宅抑制の基本方針に基づく対策の周知・啓発を行い、帰宅困難者の発生抑制を図りました。</p>
評価	評価理由	
A	商工会議所会報誌への啓発文の掲載及び啓発チラシの折込みや、市内事業者への啓発チラシの送付などを行い、平成28年度末KPI数値である一斉帰宅抑制推進登録事業者数累計105社増(350社)について、累計163社増(408社)であったことから、A評価としました。	

522④	消防団員増員(純増)	総振実施計画 6112-3
所管課	消防局 消防総務課消防団活躍推進室	倍增プラン 41-1
KPI数値		平成28年度取組内容
<p>125 人(5年間累計)</p> <p>25 33 75 100</p> <p>H27 H28 H29 H30 H31</p> <p>1 -5</p> <p>実績 KPI数値</p>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・行政会議の事業報告や全庁掲示板を活用し、本市職員に対する消防団入団促進を周知しました。</li> <li>・さいたま農業協同組合等の団体に対し消防団員確保について、協力を要請しました。</li> <li>・消防分団増強地域を管轄する消防署に3人の再任用職員を配置しました。</li> <li>・地域との連携を強化し消防団の認知度向上を図りました。</li> <li>・学生消防団員活動認証制度を10月に導入しました。</li> </ul>
評価	評価理由	
C	平成28年度新たに学生認証制度の導入や本市職員への入団促進を実施しましたが、平成28年度末KPI数値である消防団員増員(純増)累計33人増について、累計5人減であったことから、C評価としました。	

523①	市有建築物耐震化率	総振実施計画 6105-3
所管課	建設局 保安全管理課	
KPI数値		平成28年度取組内容
<p>99.5 99.2 99.2 99.3 99.3 99.3 99.3 %</p> <p>99 98.5 98 97.5 97</p> <p>97.9 99.2 99.2 99.3</p> <p>H26 H27 H28 H29 H30 H31</p> <p>1.4%増</p> <p>実績 KPI数値</p>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・各施設の事業計画に基づき市有建築物の耐震化を取り組みました。</li> </ul>
評価	評価理由	
B	水道局にて仮庁舎を建設し移転したことにより、平成28年度末KPI数値である市有建築物耐震化率累計1.4%増(99.3%)について、累計1.4%増(99.3%)であったことから、B評価としました。	

523②	管路(上水道)の耐震化率	総振実施計画 6301-1																					
所管課	水道局 水道計画課																						
KPI数値		平成28年度取組内容																					
<table border="1"> <caption>管路(上水道)の耐震化率実績とKPI数値</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績 (%)</th> <th>KPI数値 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H26</td> <td>43.1</td> <td>44.0</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>44.5</td> <td>44.0</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>45.9</td> <td>45.2</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>-</td> <td>46.4</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>-</td> <td>47.6</td> </tr> <tr> <td>H31</td> <td>-</td> <td>48.8</td> </tr> </tbody> </table>		年度	実績 (%)	KPI数値 (%)	H26	43.1	44.0	H27	44.5	44.0	H28	45.9	45.2	H29	-	46.4	H30	-	47.6	H31	-	48.8	<p>・老朽化した水道管の更新を図り、耐震化を進めました。</p>
年度	実績 (%)	KPI数値 (%)																					
H26	43.1	44.0																					
H27	44.5	44.0																					
H28	45.9	45.2																					
H29	-	46.4																					
H30	-	47.6																					
H31	-	48.8																					
評価	評価理由																						
A	老朽化した水道管の更新と同時に耐震化を進め、平成28年度末KPI数値である管路(上水道)の耐震化率累計2.1%増(45.2%)について、累計2.8%増(45.9%)であったことから、A評価としました。																						

523③	下水道管路施設老朽化対策延長	総振実施計画 6304-1																					
所管課	建設局 下水道計画課																						
KPI数値		平成28年度取組内容																					
<table border="1"> <caption>下水道管路施設老朽化対策延長実績とKPI数値</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績 (km)</th> <th>KPI数値 (km)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H26</td> <td>27</td> <td>42</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>31</td> <td>42</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>42</td> <td>54</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>-</td> <td>61</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>-</td> <td>72</td> </tr> <tr> <td>H31</td> <td>-</td> <td>83</td> </tr> </tbody> </table>		年度	実績 (km)	KPI数値 (km)	H26	27	42	H27	31	42	H28	42	54	H29	-	61	H30	-	72	H31	-	83	<p>・緊急輸送道路下の管きよ等重要な幹線、防災拠点・避難所からの排水を受ける管きよ、合流区域の劣化している管きよの対策工事を実施しました。</p>
年度	実績 (km)	KPI数値 (km)																					
H26	27	42																					
H27	31	42																					
H28	42	54																					
H29	-	61																					
H30	-	72																					
H31	-	83																					
評価	評価理由																						
C	工事関係者との調整に時間を要し、工事を繰り越したことなどにより、平成28年度末KPI数値である下水道管路施設老朽化対策延長累計27km増(54km)について、累計15km増(42km)であったことから、C評価としました。																						

523④	耐震化完了橋りょう数	総振実施計画 6103-1																					
所管課	建設局 道路環境課																						
KPI数値		平成28年度取組内容																					
<table border="1"> <caption>耐震化完了橋りょう数実績とKPI数値</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績 (実績)</th> <th>KPI数値 (KPI数値)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H26</td> <td>30</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>31</td> <td>32</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>31</td> <td>34</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>-</td> <td>37</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>-</td> <td>38</td> </tr> <tr> <td>H31</td> <td>-</td> <td>40</td> </tr> </tbody> </table>		年度	実績 (実績)	KPI数値 (KPI数値)	H26	30	30	H27	31	32	H28	31	34	H29	-	37	H30	-	38	H31	-	40	<p>・埼玉県緊急輸送道路の橋りょうや重要路線、鉄道などを跨ぐ鉄道橋や跨線橋について、橋脚の耐震化及び桁の落橋防止対策を4橋継続して実施しました。</p>
年度	実績 (実績)	KPI数値 (KPI数値)																					
H26	30	30																					
H27	31	32																					
H28	31	34																					
H29	-	37																					
H30	-	38																					
H31	-	40																					
評価	評価理由																						
C	<p>桁下管理者により施工時間、施工期間に制限が設けられ工事スケジュールの見直しが生じたため、平成28年度末KPI数値である耐震化完了橋りょう数累計4橋増(34橋)について、累計1橋増(31橋)であったことから、C評価としました。</p>																						

531①	さいたま新都心周辺地域が国の災害応急部隊の集結拠点として位置付けられること	
所管課	総務局 防災課	
		平成28年度取組内容
<p>【TEC-FORCE 訓練の様子】</p>		<p>【平成27年度中に、KPI達成済】</p> <p>※平成27、28年度取組内容          ・日大法学部大宮キャンパスにおいて、自衛隊の協力のもと、物資の搬出入訓練及び道路の利便性の確認を行いました。</p>
評価	評価理由	
B	<p>平成27年度末にさいたま新都心周辺地域が国の災害応急部隊の集結拠点として位置付けられたことから、B評価としました。</p>	

### 3 外部有識者の意見と今後の方向性 (1) 評価結果一覧

#### ① 総合戦略の実施事業

##### 1 CSR活動促進事業

KPI項目名	評価	評価理由	頁
CSRチャレンジ企業認証企業数 (P7,P12に再掲あり)	C	KPI数値であるCSRチャレンジ企業認証企業数累計54社について、累計46社であったことから、C評価としました。	58

##### 2 コンベンション推進事業

KPI項目名	評価	評価理由	頁
国際会議及び国内会議開催件数 (P11に再掲あり)	C	KPI数値である国際会議及び国内会議開催件数累計128件について、累計114件であったことから、C評価としました。	59
KPI項目名	評価	評価理由	頁
国際会議及び国内会議開催による経済効果(推計) (P11に再掲あり)	C	KPI数値である国際会議及び国内会議開催による経済効果(推計)累計183.5億円について、累計153.3億円であったことから、C評価としました。	59

##### 3 特定健康診査等事業

KPI項目名	評価	評価理由	頁
特定健康診査の受診率 (P8に再掲あり)	C	KPI数値である特定健康診査の受診率57%について、36.4%(暫定)であったことから、C評価としました。	60

##### 4 自治会支援事業(自治会加入促進)

KPI項目名	評価	評価理由	頁
自治会加入世帯数 (P15に再掲あり)	C	KPI数値である自治会加入世帯数累計4,000世帯増(368,712世帯)について、累計3,278世帯増(367,990世帯)であったことから、C評価としました。	61



## 5 消防団充実強化事業

KPI項目名	評価	評価理由	頁
消防団員増員(純増) (P17に再掲あり)	C	KPI数値である消防団員増員(純増)累計33人増について、累計5人減であったことから、C評価としました。	62

## ②地方創生加速化交付金事業

### 6 さいたま発・東日本の対流拠点創出プロジェクト「東日本の隠れた逸品」の販路拡大事業

KPI項目名	評価	評価理由	頁
隠れた逸品の掘り起こし件数	A	KPI数値である隠れた逸品の掘り起こし件数20件について、107件であったことから、A評価としました。	63
KPI項目名	評価	評価理由	頁
隠れた逸品の市内店舗等での販売・取扱い件数	C	KPI数値である隠れた逸品の市内店舗等での販売・取扱い件数30件について、12件であったことから、C評価としました。	63

### 7 東日本連携都市インバウンド促進事業

KPI項目名	評価	評価理由	頁
広域観光資源ツアー参加者数	C	KPI数値である広域観光資源ツアー参加者数200人について、0人であったことから、C評価としました。	64
KPI項目名	評価	評価理由	頁
広域観光資源ツアー売上	C	KPI数値である広域観光資源ツアー売上28,658千円について、0円であったことから、C評価としました。	64

### 8 医療現場の未来をつなぐ、さいたまものづくり人材育成 ～メディカルエンジニアリング講座～

KPI項目名	評価	評価理由	頁
延べ参加者数	B	KPI数値である延べ参加者数180人以上について、190人であったことから、B評価としました。	65

KPI項目名	評価	評価理由	頁
受講生アンケートによる満足度	A	KPI数値である受講生アンケートによる満足度最高評価50%以上について、61.8%であったことから、A評価としました。	65
KPI項目名	評価	評価理由	頁
製品化等による売上額	C	KPI数値である受講企業の製品化等による売上額500万円以上について、0円であったことから、C評価としました。	65
KPI項目名	評価	評価理由	頁
CSRチャレンジ企業認証事業への申請	C	KPI数値であるCSRチャレンジ企業認証事業への申請3社以上について、0社であったことから、C評価としました。	65

### ③地方創生推進交付金事業

#### 9 東日本交流プラットフォーム創出による東日本の活性化プロジェクト

KPI項目名	評価	評価理由	頁
センター事業等に出展・運営・参加をする自治体数	B	KPI数値であるセンター事業等に、出展・運営・参加をする自治体数19自治体について、19自治体であったことから、B評価としました。	66

## (2) 有識者懇談会対象事業 進行管理票

※ 評価に当たっては、原則平成29年3月31日時点を基準としています。

## ① 総合戦略の実施事業

1	CSR活動促進事業	
所管課	経済局 経済政策課	
取組内容		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・CSRに意欲的に取り組む市内中小企業を「さいたま市CSRチャレンジ企業」として認証しました。</li> <li>・認証企業間の情報交換会や勉強会を通し、切磋琢磨する場として、CSRコミュニティを開催しました。</li> <li>・認証企業の個別の経営課題に関して、フォローアップや専門家派遣等による課題解決を支援しました。</li> <li>・新規認証企業の経営者を対象に、CSRの知見を深めるためのエグゼクティブセミナーを実施しました。</li> <li>・さいたま市のCSRの取り組み等を周知するためにさいたま市CSRセミナー2016を開催しました。</li> </ul>		
KPI項目	KPI数値	実績
CSRチャレンジ企業認証企業数	累計54社	累計46社
評価	評価理由	
C	KPI数値であるCSRチャレンジ企業認証企業数累計54社について、累計46社であったことから、C評価としました。	
外部有識者の意見		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・認証企業には働きやすい環境が整っている、整えていくために市はこの事業を行っている、実際にチャレンジした企業がこのようないい活動を行っているという広報を合わせて行っていくことで、認証企業のメリットが目に見えるようになればよい。</li> <li>・CSRにあまり意識をしていない企業にCSRの取組へ目を向けさせるという目的もあると思うので、そういう企業にこの事業の周知を図ることに力をいれたい。</li> <li>・企業の経営者層に対してCSRに取り組むことのメリットを継続的に説明を行い、理解を得ていくという方法が有効である。</li> <li>・中小企業には経営課題解決への一歩を踏み出すということはなかなか難しい中で、比較的敷居の低い専門家派遣は有効。専門家派遣がもう少し広まるようなアプローチをするとよい。</li> </ul>		
今後の方向性		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内企業にCSRについて意識啓発させていくために、パンフレット等によるCSRの重要性やメリット等の広報を行うことに加え、今後は認証企業の取り組み事例等も積極的にPRしていきます。</li> <li>・認証企業のCSRに関する課題に対し、専門家派遣等の支援策を充実させ、CSRに関する知見や実行力を高めることで、自らCSRに取り組む企業を育成・支援していきます。</li> </ul>		

① 総合戦略の実施事業

2	コンベンション推進事業	
所管課	経済局 観光国際課	
取組内容		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・(公社)さいたま観光国際協会が、コンベンション開催団体に対し、コンベンションの開催及びアフターコンベンションの実施に要する経費の一部を補助しました。</li> <li>・コンベンションをはじめとするMICE関連事業者を対象にした国内唯一の総合展示会に出展。ブース来場団体に対し、フォローセールスを継続実施しました。</li> <li>・大宮ソニックシティをはじめとする、市内のコンベンション施設のほか、アフターコンベンションで活用できる鉄道博物館等の見学会を実施しました。</li> </ul>		
KPI項目	KPI数値	実績
国際会議及び国内会議開催件数	累計128件	累計114件
評価	評価理由	
C	KPI数値である国際会議及び国内会議開催件数累計128件について、累計114件であったことから、C評価としました。	
KPI項目	KPI数値	実績
国際会議及び国内会議開催による経済効果(推計)	累計183.5億円	累計153.3億円
評価	評価理由	
C	KPI数値である国際会議及び国内会議開催による経済効果(推計)累計183.5億円について、累計153.3億円であったことから、C評価としました。	
外部有識者の意見		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・コンベンション開催者にどういったサポートだったら嬉しいのか、痒い所に手が届くような支援が必要。</li> <li>・コンベンションを誘致することはもちろん重要だと思うが、さいたま市は宿泊施設が足りないと言われている。宿泊施設についても今後、どのように考えていくのか。</li> <li>・ニーズはいっぱいあっても、それを満たすだけの供給量がないということも根本的な課題の一つである。</li> </ul>		
今後の方向性		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・誘致ターゲットを明確にした上で、(公社)さいたま観光国際協会と協力しながら、魅力的なコンベンションの開催につながる支援の方策を引き続き検討します。</li> <li>・宿泊施設の不足は本市の課題の一つと認識しています。宿泊事業者への積極的な働きかけを行います。</li> <li>・市有施設の有効活用を検討し、会議開催件数の増加を目指します。</li> </ul>		

## ① 総合戦略の実施事業

3	特定健康診査等事業	
所管課	保健福祉局 国民健康保険課	
取組内容		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・国・県の補助金を活用し、民間業者に委託し、文書・電話での特定健康診査受診勧奨を実施しました。</li> <li>・特定健康診査を早期受診した者や特定保健指導終了者に対し、企業協賛の賞品を抽選でプレゼントするキャンペーンを実施しました。</li> <li>・早期受診キャンペーン期間を例年受診率が落ち込む8月まで延長しました。受診率の低い若年層にアプローチするため、初めて受診した方を対象に抽選しました。</li> <li>・九都県市首脳会議において作製したPR動画を活用し、広域的に「国民健康保険特定健康診査受診率向上キャンペーン」を実施しました。</li> </ul>		
KPI項目	KPI数値	実績
特定健康診査の受診率	57%	36.4% (暫定)
評価	評価理由	
C	KPI数値である特定健康診査の受診率57%について、36.4%(暫定)であったことから、C評価としました。	
外部有識者の意見		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・受診によって景品がもらえるということもいいと思うが、受診すれば長生きできるというデータが示せば圧倒的に受診率は変わってくると思う。</li> <li>・受診率が低い50代、40代の方々はお仕事をもっていらっしゃって、病院で待たされるなどの思いがあるのだと思う。自営業の方など時間に制限もあると思うので、お待たせしませんということをもう少しPRポイントとすればよい。</li> <li>・年齢層と性別によって傾向は違うので、レイヤーごとに原因を明確にした上でそれに応じた対応策というものが必要である。</li> <li>・ヘルスケアビジネスと連携した事例もある。ヘルスケアビジネスと連携するというのもあってもよい。</li> </ul>		
今後の方向性		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・健診は予約制であることなど同封の冊子には記載しているものの、チラシやポスター等で目につきやすいところへの記載は行っていませんでした。今後はPRを工夫して行っていきたいと思います。</li> <li>・年齢層と性別ごとの傾向について、今年度策定中の特定健康診査等実施計画及びデータヘルス計画において分析を行い、対応策を検討します。</li> <li>・ヘルスケアビジネスとの連携について、今後本事業に活かせるものがあれば検討していきたいと考えています。</li> </ul>		

① 総合戦略の実施事業

4	自治会支援事業(自治会加入促進)	
所管課	市民局 コミュニティ推進課	
取組内容		
<p>・「さいたま市自治会等の振興を通じた地域社会の活性化の推進に関する条例」に基づき、地域住民で自主的・自立的に組織される自治会及びその連合組織の活動を支援することにより、地域社会の発展と市民福祉の向上を図りました。</p> <p>・ポスター及びリーフレット等を活用した啓発活動、民間事業者と連携した啓発活動、各種イベント会場における啓発活動をそれぞれ実施しました。</p>		
KPI項目	KPI数値	実績
自治会加入世帯数	累計4,000世帯増 (368,712世帯)	累計3,278世帯増 (367,990世帯)
評価	評価理由	
C	KPI数値である自治会加入世帯数累計4,000世帯増(368,712世帯)について、累計3,278世帯増(367,990世帯)であったことから、C評価としました。	
外部有識者の意見		
<p>・自治会加入率64.1%という数字は高い方だと思うが、自治会加入にかかる課題というものはかなり小さい地域的な部分で見えてはじめて見えてくるものであって、平均の加入率といったものでは見えてこない。管理組合というものは一つの新しいあり方であると思う。</p> <p>・単位自治会に対する支援というものが求められているのではないか。</p> <p>・自治会が何をやっているか分からない。地域地域でその自治会活動を発信していくような活動をそれぞれの自治会でやれるような支援が必要である。</p>		
今後の方向性		
<p>・引き続き現行の加入促進施策を実施するとともに、様々な機会を通じて自治会の活動をPRし、未加入者に対し自治会活動について知ってもらう方を今後検討していきます。</p>		

## ① 総合戦略の実施事業

5	消防団充実強化事業	
所管課	消防局 消防総務課消防団活躍推進室	
取組内容		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・行政会議の事業報告や全庁掲示板を活用し、本市職員に対する消防団入団促進を周知しました。</li> <li>・さいたま農業協同組合等の団体に対し消防団員確保について、協力を要請しました。</li> <li>・消防分団増強地域を管轄する消防署に3人の再任用職員を配置しました。</li> <li>・地域との連携を強化し消防団の認知度向上を図りました。</li> <li>・学生消防団員活動認証制度を10月に導入しました。</li> </ul>		
KPI項目	KPI数値	実績
消防団員増員(純増)	累計33人増	累計5人減
評価	評価理由	
C	KPI数値である消防団員増員(純増)累計33人増について、累計5人減であったことから、C評価としました。	
外部有識者の意見		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・消防団に入団しない理由よりも、入団した方の入団した理由や動機のようなものに入団者が増えるヒント、エッセンスというものがある。今活躍している団員が一堂に会して情報交換するような場では消防団のいいと思っている点がどんどん出てくると思うので、これを活用して参考にさせていただきたい。</li> <li>・広報の仕方が上から目線のようなものが多いと思う。消防団に入ってからこんなに良かったというような、こんな風に意義を感じているだとか私もやってみようと思わせるような広報、地域の人たちの生の声が入団者を増やすポイントだと思う。</li> <li>・消防団に入っているがゆえのきっかけよさというものが前面に出てくるとよい。</li> </ul>		
今後の方向性		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・入団理由及び退団理由について、都度聴取し把握しています。入団理由の多くは、「消防団員からの紹介」であり、消防団員の紹介で入団した団員については比較的継続していることから、消防団員、自らが募集広報を実施していくことが重要であると考え、各種イベントや地域の防災訓練などにおいて消防団員による広報を実施し、地域において特に若年層に対する消防団の認知度を向上させ、一人でも多くの入団に繋げていきます。</li> <li>・広報の手法については、意見を踏まえ、入団理由(きっかけ)の上位である市報等において現職の消防団員の体験談を掲載するなど、市民が身近に感じ、また消防団に対してかっこよく感じられるような広報を実施します。また、ポスター・リーフレット等においても、消防団活動のかっこよさを前面にアピールできるようなポスター等を作成します。</li> </ul>		



## ② 地方創生加速化交付金事業

6	さいたま発・東日本の対流拠点創出プロジェクト「東日本の隠れた逸品」の販路拡大事業	
所管課	経済局 経済政策課	
取組内容		
<p>・民間事業者からなる「東日本連携推進協議会」を中心とし、新幹線で繋がる東日本地域の魅力的な商材を活用したテストマーケティングや地域商業者との販路開拓支援を行いました。</p>		
KPI項目	KPI数値	実績
隠れた逸品の掘り起こし件数	20件	107件
評価	評価理由	
A	KPI数値である隠れた逸品の掘り起こし件数20件について、107件であったことから、A評価としました。	
KPI項目	KPI数値	実績
隠れた逸品の市内店舗等での販売・取扱い件数	30件	12件
評価	評価理由	
C	KPI数値である隠れた逸品の市内店舗等での販売・取扱い件数30件について、12件であったことから、C評価としました。	
外部有識者の意見		
<p>・非常に魅力的な取組だと思うが、この取組で「東日本の逸品」が話題になったとは聞かない。これが魅力的だということをもっとPRして、情報機関にも情報提供をいただきたい。</p> <p>・東日本にしかないコンテンツ、リソースがあると思うので、そういったものを使いながらブランディングをしていくと非常に個性が出ると思う。</p> <p>・商品が並べられても「東日本」で漠としてしまうということもあり、個別具体的な物語をあわせていったら良いと思う。さいたま市がどんどん発信していくということでぜひやっていただきたい。</p>		
今後の方向性		
<p>・東日本の魅力的なコンテンツをPRできるよう、引き続き報道機関等に情報提供を実施していきます。</p> <p>・マッチング支援については、魅力的な商品・商材を扱う地域を絞り込み、より東日本地域の生産者との顔の見える関係作りを進め、商品・商材を含めた地域の魅力を発信できるような取組としていきたいと思っております。</p>		

## ② 地方創生加速化交付金事業

7	東日本連携都市インバウンド促進事業	
所管課	経済局 観光国際課	
取組内容		
<p>・東京圏に位置する交通結節点という本市の「強み」を活かし、連携都市と新たな流れ(対流)を創出することで、ヒト・モノ・情報の過度な集中を是正し、本市を含む東日本地域の地方創生を推進するための一助として外国人の旅行客を増やす事業を実施しました。</p>		
KPI項目	KPI数値	実績
広域観光資源ツアー参加者数	200人	0人
評価	評価理由	
C	KPI数値である広域観光資源ツアー参加者数200人について、0人であったことから、C評価としました。	
KPI項目	KPI数値	実績
広域観光資源ツアー売上	28,658千円	0円
評価	評価理由	
C	KPI数値である広域観光資源ツアー売上28,658千円について、0円であったことから、C評価としました。	
外部有識者の意見		
<p>・ターゲティングに至るニーズは一般的なニーズに基づいている。さいたま市独特のニーズなどで、もっと視点を変えた意欲的なターゲティングをしてもよいのではないか。</p>		
今後の方向性		
<p>・今年度は、前年度のターゲット国を継承しつつ、ターゲット層や訴求力が高い観光資源を特定します。今後のターゲット設定については、今年度の事業成果等も活かしながら、検討を行います。          ・ターゲット国からの海外旅行客に対し「魅力的」かつ「売れる」ツアー造成を受託者に促すため、効果的なプロモーションに重点を置きます。          ・ツアーのみでなく個人旅行等も視野に、広域周辺ルート及びモデルコースを策定・公表していきます。</p>		

## ② 地方創生加速化交付金事業

8	医療現場の未来をつなぐ、さいたまものづくり人材育成 ～メディカルエンジニアリング講座～	
所管課	経済局 産業展開推進課	
取組内容		
<p>・「さいたま医療ものづくり都市構想」の更なる推進と、ものづくり企業における医工連携人材の育成を図るため、地域の臨床機関や大学、学会及び支援機関等と連携して、メディカルエンジニアリング講座を実施し、本市特性を踏まえた医療ものづくり人材開発を推進しました。</p>		
KPI項目	KPI数値	実績
延べ参加者数	180人以上	190人
評価	評価理由	
B	KPI数値である延べ参加者数180人以上について、190人であったことから、B評価としました。	
KPI項目	KPI数値	実績
受講生アンケートによる満足度	最高評価50%以上	61.8%
	評価理由	
A	KPI数値である受講生アンケートによる満足度最高評価50%以上について、61.8%であったことから、A評価としました。	
KPI項目	KPI数値	実績
製品化等による売上額	500万円以上	0円
評価	評価理由	
C	KPI数値である受講企業の製品化等による売上額500万円以上について、0円であったことから、C評価としました。	
KPI項目	KPI数値	実績
CSRチャレンジ企業認証事業への申請	3社以上	0社
	評価理由	
C	KPI数値であるCSRチャレンジ企業認証事業への申請3社以上について、0社であったことから、C評価としました。	
外部有識者の意見		
<p>・とても魅力的な事業だと思う。講座自体が目的化しないよう留意いただきたい。          ・業態的に医療は非常に難しく、そうした中で製販というのは一つのチャレンジであると思う。          ・アンケートなり追跡調査の中でどういう形が競争力強化や就労促進につながっていくのか、具体的にヒアリングして出していきたい。講演は一つの機会であり、参加者の声をどう聞いてどうつなげていくかが非常に重要である。</p>		
今後の方向性		
<p>・本事業を継続し、医工連携人材の育成をさらに強化することで、医療機器関連分野・ヘルスケア機器関連分野への新規参入や事業拡大を促進していきます。また、参加企業へのアンケート調査を実施し、ものづくり企業にとって、より医工連携に取り組みやすい講座となるよう内容を工夫します。          ・さいたま市産業創造財団と連携し、実際に企業が医療機器開発を開始した場合の支援体制を整え、さいたま発の商品創出に繋がるよう推進していきます。</p>		

### ③ 地方創生推進交付金事業

9	東日本交流プラットフォーム創出による東日本の活性化プロジェクト	
所管課	経済局 経済政策課	
取組内容		
<p>・東日本各都市の連携拠点や情報発信拠点として、大宮駅周辺に(仮称)東日本連携支援センターを整備することで人・モノ・情報の交流拠点となる場所づくりを行いました。</p>		
KPI項目	KPI数値	実績
センター事業等に出展・運営・参加をする自治体数	19自治体	19自治体
評価	評価理由	
B	KPI数値であるセンター事業等に、出展・運営・参加をする自治体数19自治体について、19自治体であったことから、B評価としました。	
外部有識者の意見		
<p>・「シティプロモーション」あるいは「交流」というセンターの機能についてはセンターを「情報の発信拠点」として考えていると思うが、やはりこうした機能にはまず人が集まってくるような仕組みが必要。</p> <p>・同様の施設がほかにもある中、さいたま市でやるのであればぜひさいたま市ならではのものを打ち出していきたい。</p> <p>・東日本連携都市のニーズを捉えることは大切だと思う。せっきゃくこれだけのことをやろうとしているので「19自治体」ということに甘んじずやっていただきたい。東日本の何かが少しずつ全部集まっていますよということでは少し弱いと思う。</p>		
今後の方向性		
<p>・ヒト、モノ、情報が集まる地方創生の基幹施設としての機能の深掘りをしていくとともに、東京ではなく地域住民の多い“さいたま”ならではのセンターのあり方について、検討していきます。</p> <p>・東日本連携・創生フォーラム参加自治体にとどまらず、多くの自治体がセンターに参画・出展をいただけるよう事業推進に努めます。</p>		



もっと身近に、  
もっとしあわせに

さいたま市まち・ひと・しごと創生総合戦略 平成28年度達成状況報告書

発行年月 平成29年9月  
編集発行 さいたま市都市戦略本部都市経営戦略部  
〒330-9588 さいたま市浦和区常盤6丁目4番4号  
電話：048(829)1033 FAX：048(829)1997  
E-Mail：toshi-keiei@city.saitama.lg.jp